施設カルテ　　2024

リストNo	19-001	施設コード	00305
利用用途別分類(施設分類)	駐車場・駐輪場		
施設名	駅北駐車場		
所在(町名・番地)	中央区中央三丁目11-1		
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設

所管課	本庁	都市整備部交通政策課	課長名	竹村　雅彦
	施設	都市整備部交通政策課	課長名	竹村　雅彦

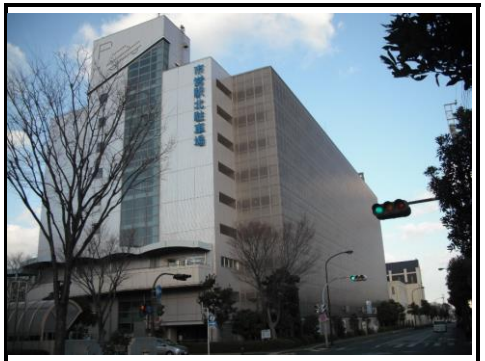
設置根拠(法)	—
条例	浜松市駐車場条例
設置目的	道路交通の円滑化を図り、もって公衆の利便に資するとともに、都市の機能の維持及び増進に寄与する。
主な利用者	中心市街地への来街者等
運営形態	指定管理者
指定管理または包括管理委託等の期間	2023/04/01　～
管理者名	team AMPM
開館時間	24時間

建物情報	総延床面積	21,778.85	土地情報	土地面積	3,616.29
	構造(主要建物)	鉄骨鉄筋コンクリート造		うち所有面積	3,616.29
	地上階数(主要建物)	9			
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		うち借地面積	0.00
	耐震工事(主要建物)	−			
	建築年月日(主要建物)	1990/3/25			
	経過年数(主要建物)	34		代表地目(現況地目)	宅地

用途地域	商業地域

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		4,738,237	—	4,738,237
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	4,670,000	—	4,670,000
	一般財源	68,237	—	68,237

特記事項
・指定管理者納付金(収入)、消費税、管理費等の区分できない経費はザザシティ駐車場分に一括して計上
・指定管理の人件費は賃金含む。
・利用状況の施設利用者数は駐車場利用台数(普通利用＋定期利用)



	項目	2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	197,685	190,081	166,484
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	3,983	3,798	3,155
	収入計(A)	201,668	193,879	169,639
支出(千円)	人件費	6,085	6,116	5,894
	物件費(委託料)	12,560	11,272	10,490
	維持補修費(修繕費)	2,955	16,531	16,760
	物件費(光熱水費)	5,114	6,808	4,287
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	26,714	40,727	37,431
行政コスト(B－A)		−174,954	−153,152	−132,208
収支前年比		114.24	115.84	115.12
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		98,195	154,798	154,798
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	283,525	277,516	246,287
	開館日数/年	365	365	365
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—

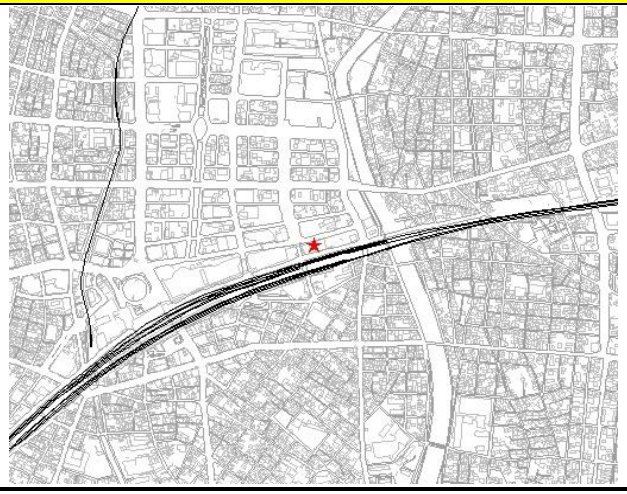
BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	714,430	298,222	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2023	精算機更新工事	25,851	2015	エレベーター停電管制装置改修工事	3,564
	2022	エレベーター修繕工事	10,340	2014	西側外壁タイル修繕工事	17,491
	2021	エレベーター修繕工事	7,150	2014	LED照明導入工事	12,744
	2020	給気設備吹出口更新工事	9,460	2014	エレベーター修繕工事	7,884
	2020	エレベーター修繕工事	6,160	2014	非常放送設備・自動火災報知設備改修工事	7,020
	2018	浜松市駅北駐車場換気設備改修工事	60,428	2013	東側外壁タイル修繕工事	8,909

近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	19-004	観光バス公共駐車場	地域	0.3
	19-003	駅南地下駐車場	地域	0.6
	19-002	ザザシティ駐車場	地域	1.0
その他の分類	04-008	浜松科学館	市域	0.2
	12-001	アクトシティ浜松Cゾーン(展示イベントホール)	広域	0.2
	11-003	子育て情報センター	市域	0.2
	08-009	なのはな保育園	生活	0.2
	04-002	アクトシティ浜松Dゾーン(楽器博物館・研修交流センター)	広域	0.2
	18-002	北寺島倉庫	地域	0.2
	14-033	浜松第5分団	コミュニティ	0.3
	26-036	木戸雨水ポンプ場	—	0.3

施設周辺地図情報



施設カルテ　　2024

基本情報						
リストNo	19-001	施設コード	00305	所管課	本庁	都市整備部交通政策課
施設名	駅北駐車場				施設	都市整備部交通政策課
人員数	正規職員（人）	—	会計年度任用職員（人）	—	再任用（人）	—
複合施設	—					

施設運営分析

関連政策名	はままつ流の多様なくらしに対応した「安全・安心・快適」な交通を目指して

設置の妥当性

設置目的（再掲）

道路交通の円滑化を図り、もって公衆の利便に資するとともに、都市の機能の維持及び増進に寄与する。

主な業務内容	駐車場管理・運営業務
主な利用者	中心市街地への来街者等

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	利用者の減少に歯止めがかかり、一定の需要がある。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	中心市街地の情勢により、駐車需要が今後変化する可能性がある。
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2023）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業②	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業③	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業④	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	竣工後30年以上経過し、施設の老朽化が進んでいる。
対応策	令和2年度に策定した修繕計画を参考に、計画的に修繕・改修を実施する。

資産の見直し

方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄
廃止	—	—	—	—
民間移管	—	—	—	—
管理主体変更	—	—	—	—
代替サービス	—	—	—	—
統廃合	—	—	—	—
複合化	—	—	—	—
広域化	—	—	—	—

民活導入

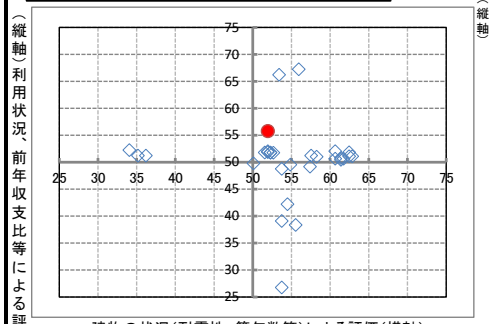
現在、指定管理者制度（利用料金制）を導入している。

施設所管課・本庁所管課　記入欄

参考指標

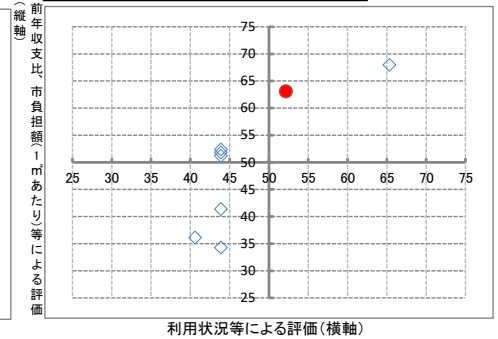
項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
行政コスト/面積（円）	−8,033	−7,032	−6,070	1人当たりのコスト（円）	−617	−552	−537
施設利用率（%）	—	—	—	1開館日当たりのコスト（円）	−479,326	−419,595	−362,214
1日当たり利用者（人）	777	760	675	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



建物の状況（耐震性、築年数等）による評価（横軸）

供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



利用状況等による評価（横軸）

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

参考　公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋

利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。
利用用途別分類毎の方向性	令和2年に「市営駐車場経営計画」の後継計画として「市営駐車場経営戦略」を策定しました。市中心部の駐車場需給バランス調査などの各種調査の結果を踏まえ、市営駐車場のあり方を総合的に検証し実施していきます。 また、浜松駅周辺の駐輪場では収容台数を超える駐輪や駐車により、駐輪場内及びその周辺への放置が発生し、利用状況が悪化しています。 今後、収容設備の改修や新設設備、運用のあり方についても検討しながら浜松駅周辺自転車等駐車場の再整備を進めていきます。

個別方針

1資産の見直し	民間移管	—	—	—	—	—
2民活導入	（1）維持管理	—	（2）改修・更新時	—	（3）その他	—

令和4年度に策定した「浜松市駐車場経営戦略（第2期）」において、前計画である「浜松市駐車場経営戦略」からの「売却」方針を各種調査を行い、改めて検証した結果、利用者が堅調に推移し安定した収益が見込めることに加え、周辺に時間貸し駐車場が少なく代替が不可であることから「継続」する方針とした。
令和5年度に策定した「浜松市駐車場経営戦略（第2期改定版）（令和5年度～11年度）」においても方針を継承し、引き続き、計画的に修繕・改修を実施し、維持管理を行っていく。

施設カルテ　2024

リストNo	19-002	施設コード	00070
利用用途別分類(施設分類)	駐車場・駐輪場		
施設名	ザザシティ駐車場		
所在(町名・番地)	中央区鍛冶町15		
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設

所管課	本庁	都市整備部交通政策課	課長名	竹村　雅彦
	施設	都市整備部交通政策課	課長名	竹村　雅彦

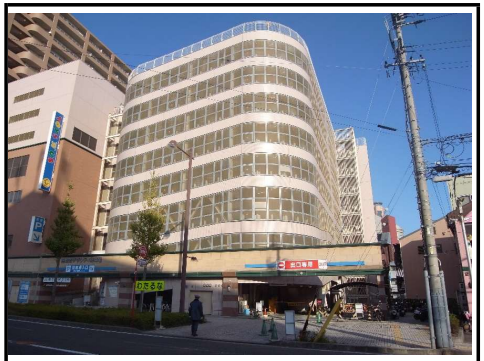
設置根拠(法)	—
条例	浜松市駐車場条例
設置目的	道路交通の円滑化を図り、もって公衆の利便に資するとともに、都市の機能の維持及び増進に寄与する。
主な利用者	中心市街地への来街者
運営形態	指定管理者
指定管理または包括管理委託等の期間	2023/04/01　～
管理者名	team AMPM
開館時間	7:00 ～ 1:00

建物情報	総延床面積	26,546.57	土地情報	土地面積	434.66
	構造(主要建物)	鉄骨鉄筋コンクリート造		うち所有面積	434.66
	地上階数(主要建物)	8			
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		うち借地面積	0.00
	耐震工事(主要建物)	－			
	建築年月日(主要建物)	2000/12/4			
	経過年数(主要建物)	23		代表地目(現況地目)	宅地

用途地域	商業地域

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		5,639,700	1,824,045	7,463,745
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	5,639,700	—	5,639,700
	一般財源	—	1,824,045	1,824,045

特記事項
- 指定管理者納付金(収入)、消費税、管理費等の区分できない経費は駅北駐車場・駅南地下駐車場分も一括して計上
- 指定管理の人件費は賃金含む。
- 利用状況の施設利用者数は駐車場利用台数(普通利用＋定期利用)で2輪を含む



項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	608,234	547,355	528,637
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	3,822	5,071	4,041
	収入計(A)	612,056	552,426	532,678
支出(千円)	人件費	44,796	41,981	40,279
	物件費(委託料)	16,925	16,788	16,785
	維持補修費(修繕費)	5,373	5,647	16,466
	物件費(光熱水費)	7,863	9,101	6,338
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	74,957	73,517	79,868
行政コスト(B－A)		−537,099	−478,909	−452,810
収支前年比		112.15	105.76	106.10
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		95,787	95,787	95,787
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	494,729	368,227	357,737
	開館日数/年	365	365	365
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—

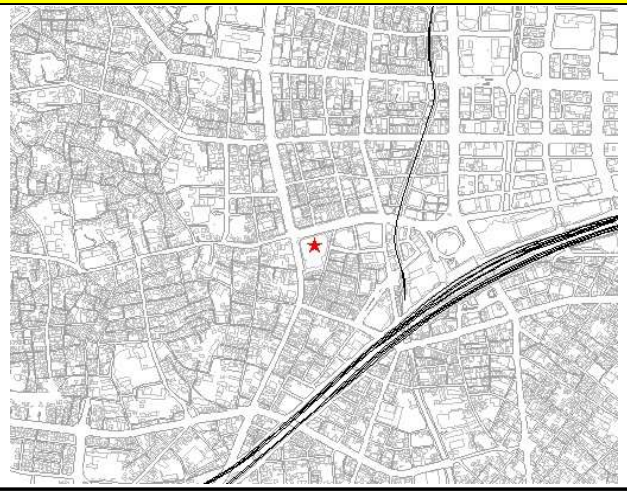
BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	130,834	1,344,569	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2023	精算機更新工事	50,678	2007	ｵｰﾄﾊﾞｲ駐輪場整備工事	26,250
	2021	屋外避難階段改修工事	14,835			
	2017	塗装改修工事	12,603			
	2016	設備改修工事	4,542			
	2012	外壁パンチングパネル取替え及び笠木設置工事	53,670			
	2010	外壁タイル修繕工事	2,678			

近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	19-003	駅南地下駐車場	地域	0.6
	19-004	観光バス公共駐車場	地域	0.9
	19-001	駅北駐車場	地域	1.0
その他の分類	01-006	ザザシティ浜松中央館5階	市域	0.1
	07-001	浜松こども館	市域	0.1
	22-004	夜間救急室	市域	0.2
	04-014	浜松復興記念館	地域	0.3
	23-129	新川モールトイレ	地域	0.4
	01-010	海老塚事務所	地域	0.4
	04-033	旧浜松銀行協会	文化財	0.4
	14-029	浜松第1分団	コミュニティ	0.4

施設周辺地図情報



施設カルテ　　2024

基本情報

リストNo	19-002	施設コード	00070	所管課 本庁	都市整備部交通政策課
施設名	ザザシティ駐車場			所管課 施設	都市整備部交通政策課
人員数	正規職員（人） —	会計年度任用職員（人）	—	再任用（人）	—
複合施設	—				

施設運営分析

関連政策名	はままつ流の多様なくらしに対応した「安全・安心・快適」な交通を目指して

設置の妥当性

設置目的（再掲）

道路交通の円滑化を図り、もって公衆の利便に資するとともに、都市の機能の維持及び増進に寄与する。

主な業務内容	駐車場管理・運営業務
主な利用者	中心市街地への来街者

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	利用者の減少に歯止めがかかり、一定の需要がある。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	中心市街地の情勢により、駐車需要が今後変化する可能性がある。
特記事項	ザザシティ利用者の動向に左右される。

主な事業

	事業名・開催回数（2023）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業②	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業③	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業④	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—

施設に関する課題等（ハード面から）

施設所管課・本庁所管課　記入欄

課題	竣工後20年経過し、施設の老朽化が進んでいる。
対応策	令和2年度に策定した修繕計画を参考に、計画的に修繕・改修を実施する。

資産の見直し

方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄
廃止	—	—	—	—
民間移管	○	—	—	—
管理主体変更	—	—	—	—
代替サービス	—	—	—	—
統廃合	—	—	—	—
複合化	—	—	—	—
広域化	—	—	—	—

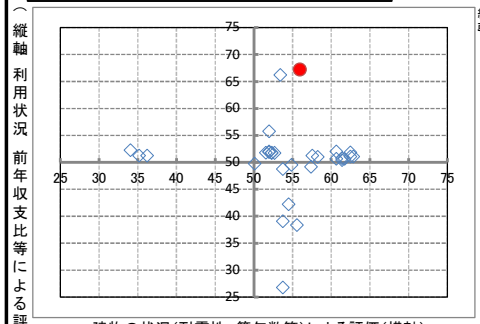
民活導入

現在、指定管理者制度（利用料金制）を導入している。

参考指標

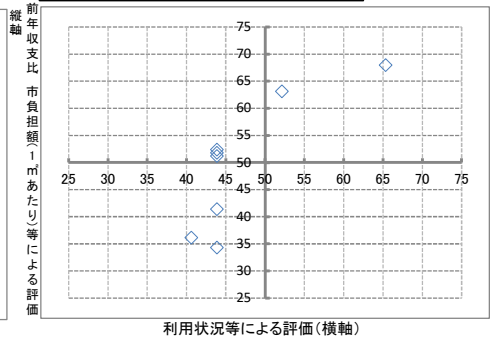
項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
行政コスト/面積（円）	−20,232	−18,040	−17,057	1人当たりのコスト（円）	−1,086	−1,301	−1,266
施設利用率（%）	—	—	—	1開館日当たりのコスト（円）	−1,471,504	−1,312,079	−1,240,575
1日当たり利用者（人）	1,355	1,009	980	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



建物の状況（耐震性、築年数等）による評価（横軸）

供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



利用状況等による評価（横軸）

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

参考　公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋

利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。
利用用途別分類毎の方向性	令和2年に「市営駐車場経営計画」の後継計画として「市営駐車場経営戦略」を策定しました。市中心部の駐車場需給バランス調査などの各種調査の結果を踏まえ、市営駐車場のあり方を総合的に検証し実施していきます。 また、浜松駅周辺の駐輪場では収容台数を超える駐輪や駐車により、駐輪場内及びその周辺への放置が発生し、利用状況が悪化しています。 今後、収容設備の改修や新設設備、運用のあり方についても検討しながら浜松駅周辺自転車等駐車場の再整備を進めていきます。

個別方針

1資産の見直し	民間移管	—	—	—	—	—
2民活導入	（1）維持管理	—	（2）改修・更新時	—	（3）その他	—

令和4年度に策定した「浜松市駐車場経営戦略（第2期）」において、前計画である「浜松市駐車場経営戦略」からの「売却」方針に基づき入札等必要な手続きを進めていたが、売却に向けて、再度の事業者ヒアリング等を実施したところ、施設の老朽化に対し修繕費を加味した将来の収支見込に対し、複数の事業者から懸念を示された。
そのため、令和5年度に「浜松市駐車場経営戦略（第2期改定版）（令和5年度～11年度）」を策定し、売却手続きの実施は見送り、まず売却に向けた課題である老朽化対策等を実施することで、売却への課題解決に努め、5年後をめどに再度実施について検討することとした。

施設カルテ　　2024

リストNo	19-003	施設コード	04731
利用用途別分類(施設分類)	駐車場・駐輪場		
施設名	駅南地下駐車場		
所在(町名・番地)	中央区砂山町367-1		
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設

所管課				
本庁	都市整備部交通政策課	課長名	竹村　雅彦
施設	都市整備部交通政策課	課長名	竹村　雅彦

設置根拠(法)	—
条例	浜松市駐車場条例
設置目的	道路交通の円滑化を図り、もって公衆の利便に資するとともに、都市の機能の維持及び増進に寄与する。
主な利用者	浜松駅送迎利用及び中心市街地への来街者
運営形態	指定管理者
指定管理または包括管理委託等の期間	2023/04/01　～
管理者名	team AMPM
開館時間	6:00 ～ 0:00

建物情報		土地情報		
総延床面積	10,272.21	土地面積		2,921.00
構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			
地上階数(主要建物)	1	うち所有面積		2,921.00
耐震性能(Is値)(主要建物)	新			
耐震工事(主要建物)	-	うち借地面積		0.00
建築年月日(主要建物)	1993/10/13			
経過年数(主要建物)	30	代表地目(現況地目)		雑種地

用途地域	商業地域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費	6,250,000	—	6,250,000
財源 国・県	—	—	—
財源 寄付金	—	—	—
財源 その他	6,250,000	—	6,250,000
財源 市債	—	—	—
財源 一般財源	—	—	—

特記事項
・指定管理者納付金(収入)、消費税、管理費等の区分できない経費はザザシティ駐車場分に一括して計上
・指定管理の人件費は賃金含む。
・利用状況の施設利用者数は駐車場利用台数(普通利用＋定期利用)

項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	175,559	170,484	152,991
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	2,911	2,572	1,838
	収入計(A)	178,470	173,056	154,829
支出(千円)	人件費	26,969	24,682	21,971
	物件費(委託料)	17,158	16,390	16,389
	維持補修費(修繕費)	6,512	17,314	4,878
	物件費(光熱水費)	11,003	15,666	9,920
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	61,642	74,052	53,158
行政コスト(B－A)		−116,828	−99,004	−101,671
収支前年比		118.00	97.38	123.92
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		35,222	35,222	35,222
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	388,327	387,240	360,838
	開館日数/年	365	365	365
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—

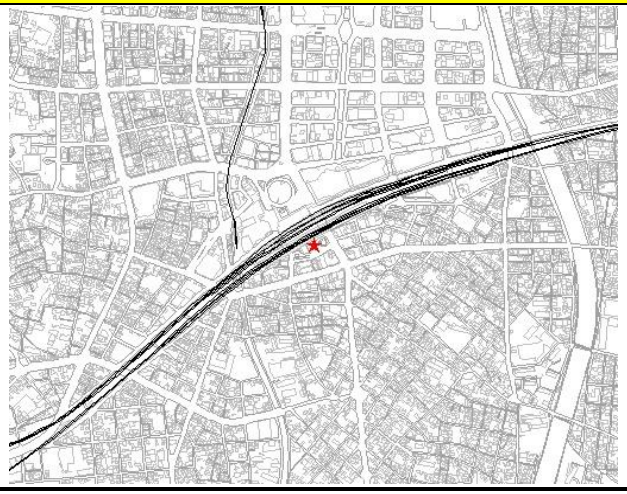
BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	1,431,374	279,988	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2023	精算機更新工事	4,882	2014	改良工事(建築工事)	96,519
	2022	エスカレーター修繕工事	12,357	2014	改良工事(電気設備工事)	69,901
	2020	自家発電機部品交換工事	3,135	2014	改良工事(機械設備工事)	25,656
	2019	令和元年度　浜松市駅南地下駐車場自動火災報知設備更新工事	32,835			
	2017	エスカレーター改修(障害者用ステップ撤去)	3,874			
	2015	エスカレーター部品交換工事	9,504			

近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	19-004	観光バス公共駐車場	地域	0.6
	19-002	ザザシティ駐車場	地域	0.6
	19-001	駅北駐車場	地域	0.6
その他の分類	03-001	アクトシティ浜松Aゾーン(大ホール・中ホール・コングレスセンター)	広域	0.2
	01-010	海老塚事務所	地域	0.3
	12-001	アクトシティ浜松Cゾーン(展示イベントホール)	広域	0.4
	23-129	新川モールトイレ	地域	0.4
	04-008	浜松科学館	市域	0.5
	04-002	アクトシティ浜松Dゾーン(楽器博物館・研修交流センター)	広域	0.5
	10-002	ふれあい交流センターいたや(いきいきプラザ中央)	地域	0.5
	09-004	中央保健福祉センター(いきいきプラザ中央)	地域	0.5

施設周辺地図情報



施設カルテ　　2024

基本情報

リストNo	19-003	施設コード	04731	所管課 本庁	都市整備部交通政策課
施設名	駅南地下駐車場			所管課 施設	都市整備部交通政策課
人員数	正規職員（人） —	会計年度任用職員（人） —		再任用（人）	—
複合施設	—				

施設運営分析

関連政策名	はままつ流の多様なくらしに対応した「安全・安心・快適」な交通を目指して

設置の妥当性

設置目的（再掲）

道路交通の円滑化を図り、もって公衆の利便に資するとともに、都市の機能の維持及び増進に寄与する。

主な業務内容	駐車場管理・運営業務
主な利用者	浜松駅送迎利用及び中心市街地への来街者

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	利用者の減少に歯止めがかかり、一定の需要がある。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	中心市街地の情勢により、駐車需要が今後変化する可能性がある。
特記事項	浜松駅南口周辺道路混雑解消のため20分以内の利用者は無料としている。

主な事業

	事業名・開催回数（2023）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業②	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業③	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業④	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—

施設所管課・本庁所管課　記入欄

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	竣工後25年以上経過し、施設の老朽化が進んでいる。
対応策	平成30年度に策定した修繕計画を参考に、計画的に修繕・改修を実施する。

資産の見直し

方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄
廃止	—	—	—	—
民間移管	—	—	—	—
管理主体変更	—	—	—	—
代替サービス	—	—	—	—
統廃合	—	—	—	—
複合化	—	—	—	—
広域化	—	—	—	—

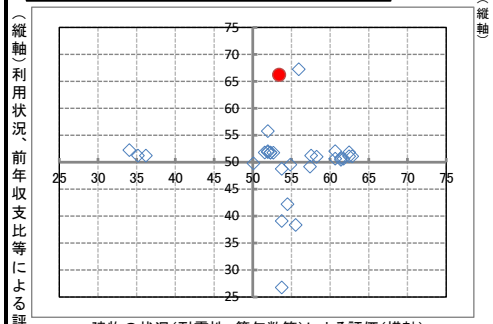
民活導入

現在、指定管理者制度（利用料金制）を導入している。

参考指標

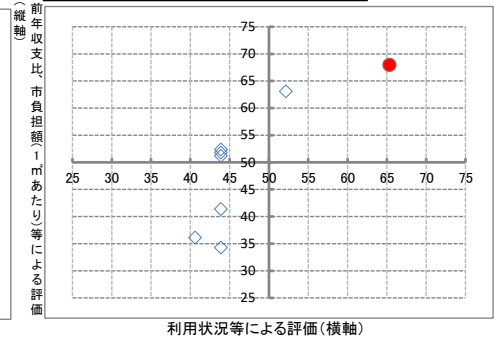
項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
行政コスト/面積（円）	−11,373	−9,638	−9,898	1人当たりのコスト（円）	−301	−256	−282
施設利用率（%）	—	—	—	1開館日当たりのコスト（円）	−320,077	−271,244	−278,551
1日当たり利用者（人）	1,064	1,061	989	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



建物の状況（耐震性、築年数等）による評価（横軸）

供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



利用状況等による評価（横軸）

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

参考　公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋

利用者の圏域毎の方向性

利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。

利用用途別分類毎の方向性

令和2年に「市営駐車場経営計画」の後継計画として「市営駐車場経営戦略」を策定しました。市中心部の駐車場需給バランス調査などの各種調査の結果を踏まえ、市営駐車場のあり方を総合的に検証し実施していきます。
また、浜松駅周辺の駐輪場では収容台数を超える駐輪や駐車により、駐輪場内及びその周辺への放置が発生し、利用状況が悪化しています。
今後、収容設備の改修や新設設備、運用のあり方についても検討しながら浜松駅周辺自転車等駐車場の再整備を進めていきます。

個別方針

1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
2民活導入	（1）維持管理	—	（2）改修・更新時	—	（3）その他	—

令和4年度に策定した「浜松市駐車場経営戦略（第2期）」において、前計画である「浜松市駐車場経営戦略」からの「継続」方針を各種調査を行い、改めて検証した結果、利用者も堅調に推移しており収益見込めることから、引き続き「継続」することとした。
令和5年度に「浜松市駐車場経営戦略（第2期改定版）（令和5年度～11年度）」を策定し、本経営戦略期間中での大規模改修の実施に向け、需給バランス調査等必要な手続きを進める。

施設カルテ　　2024

リストNo	19-004	施設コード	00459
利用用途別分類(施設分類)	駐車場・駐輪場		
施設名	観光バス公共駐車場		
所在(町名・番地)	中央区中央三丁目7番1-107号		
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課 本庁	産業部観光・シティプロモーション課	課長名	須藤　俊英
所管課 施設	中央区・まちづくり推進課	課長名	宮崎　幹啓
設置根拠(法)	なし		
条例	浜松市観光バス公共駐車場条例		
設置目的	浜松市周辺における観光バスの駐車需要に対処し、もって観光の振興に寄与するもの。		
主な利用者	観光バス会社(運転手)		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	2020/04/01　～		
管理者名	遠鉄アシスト(株)		
開館時間	7:30　～　21:30		

建物情報		土地情報		
総延床面積	526.11	土地面積		799.70
構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	799.70
地上階数(主要建物)	1		うち借地面積	0.00
耐震性能(Is値)(主要建物)	新			
耐震工事(主要建物)	－			
建築年月日(主要建物)	2000/2/7			
経過年数(主要建物)	24	代表地目(現況地目)		宅地

用途地域	商業地域

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

特記事項	—

項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	3,278	1,367	690
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	165	3,263	15
	収入計(A)	3,443	4,630	705
支出(千円)	人件費	7,786	7,253	7,243
	物件費(委託料)	564	535	373
	維持補修費(修繕費)	504	1,069	110
	物件費(光熱水費)	667	711	476
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	9,521	9,568	8,202
行政コスト(B－A)		6,078	4,938	7,497
収支前年比		123.09	65.87	96.52
(参考)指定管理料		4,910	4,910	4,910
(参考)減価償却費		2,739	2,739	2,739
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	1,995	949	551
	開館日数/年	366	365	323
	施設定員数	7	7	7
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—

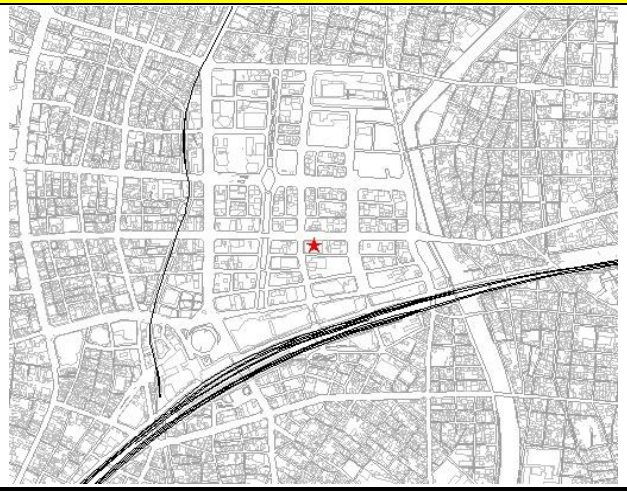
BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	157,988	35,704	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	19-001	駅北駐車場	地域	0.3
	19-003	駅南地下駐車場	地域	0.6
	19-002	ザザシティ駐車場	地域	0.9
その他の分類	10-002	ふれあい交流センターいたや(いきいきプラザ中央)	地域	0.1
	09-004	中央保健福祉センター(いきいきプラザ中央)	地域	0.1
	04-002	アクトシティ浜松Dゾーン(楽器博物館・研修交流センター)	広域	0.1
	12-001	アクトシティ浜松Cゾーン(展示イベントホール)	広域	0.2
	14-030	浜松第2分団	コミュニティ	0.3
	11-003	子育て情報センター	市域	0.3
	08-009	なのはな保育園	生活	0.3
	01-005	地域情報センター	市域	0.3

施設周辺地図情報



施設カルテ　　2024

基本情報

リストNo	19-004	施設コード	00459	所管課 本庁	産業部観光・シティプロモーション課
施設名	観光バス公共駐車場			施設	中央区・まちづくり推進課
人員数	正規職員（人） —	会計年度任用職員（人）	—	再任用（人）	—
複合施設	—				

施設運営分析

関連政策名	観光・コンベンションの振興による地域経済の活性化

設置の妥当性

設置目的（再掲）

浜松市周辺における観光バスの駐車需要に対処し、もって観光の振興に寄与するもの。

主な業務内容	観光バス駐車場の管理業務
主な利用者	観光バス会社（運転手）

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	コロナ禍が収まり社会活動が正常化され施設利用者は戻りつつある。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	社会情勢等の変化に伴う増減はあるが、一定のニーズは保持している。
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2023）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業②	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業③	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業④	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	通常の維持修繕により対応できており、特に大きな課題はない。
対応策	—

資産の見直し

方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄
廃止	—	—	—	—
民間移管	—	—	—	—
管理主体変更	—	—	—	—
代替サービス	—	—	—	—
統廃合	—	—	—	—
複合化	—	—	—	—
広域化	—	—	—	—

民活導入

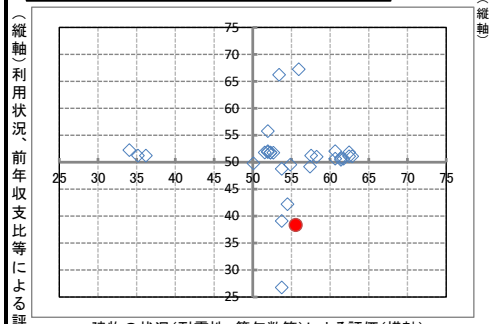
引き続き、指定管理による運営を実施していく。

施設所管課・本庁所管課　記入欄

参考指標

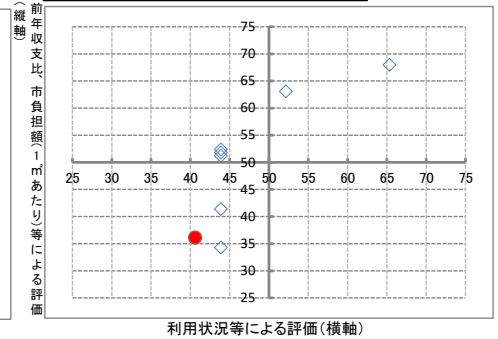
項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
行政コスト/面積（円）	11,553	9,386	14,250	1人当たりのコスト（円）	3,047	5,203	13,606
施設利用率（%）	—	—	—	1開館日当たりのコスト（円）	16,607	13,529	23,211
1日当たり利用者（人）	5	3	2	1定員当たりのコスト（円）	868,286	705,429	1,071,000
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



建物の状況（耐震性、築年数等）による評価（横軸）

供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



利用状況等による評価（横軸）

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

参考　公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋

利用者の圏域毎の方向性

利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。

利用用途別分類毎の方向性

令和2年に「市営駐車場経営計画」の後継計画として「市営駐車場経営戦略」を策定しました。市中心部の駐車場需給バランス調査などの各種調査の結果を踏まえ、市営駐車場のあり方を総合的に検証し実施していきます。
また、浜松駅周辺の駐輪場では収容台数を超える駐輪や駐車により、駐輪場内及びその周辺への放置が発生し、利用状況が悪化しています。
今後、収容設備の改修や新設設備、運用のあり方についても検討しながら浜松駅周辺自転車等駐車場の再整備を進めていきます。

個別方針

1資産の見直し	民間移管	—	—	—	—	—
2民活導入	（1）維持管理	—	（2）改修・更新時	—	（3）その他	—

現在の指定管理による運営を基本としながら、資産処分などの可能性についても検討していく。

施設カルテ　　2024

リストNo	19-005	施設コード	01239
利用用途別分類(施設分類)	駐車場・駐輪場		
施設名	助信駅自転車等駐車場		
所在(町名・番地)	中央区助信町794-2		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設

所管課				
	本庁	土木部中央土木整備事務所	課長名	小出　弘章
	施設	土木部中央土木整備事務所	課長名	小出　弘章

設置根拠(法)	—
条例	—
設置目的	自転車等を利用する市民の利便に資するため設置する。
主な利用者	通勤・通学・買物等のために自転車等を利用する市民等
運営形態	直営
指定管理または包括管理委託等の期間	～
管理者名	—
開館時間	—

建物情報		土地情報		
総延床面積	174.90	土地面積		262.87
構造(主要建物)	鉄骨造		うち所有面積	262.87
地上階数(主要建物)	1		うち借地面積	0.00
耐震性能(Is値)(主要建物)	新			
耐震工事(主要建物)	-			
建築年月日(主要建物)	2013/4/1			
経過年数(主要建物)	11		代表地目(現況地目)	宅地

用途地域	近隣商業地域

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

特記事項	—

	項目	2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	282	329	395
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	3	0	3
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	285	329	398
行政コスト(B－A)		285	329	398
収支前年比		86.63	82.66	109.64
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—

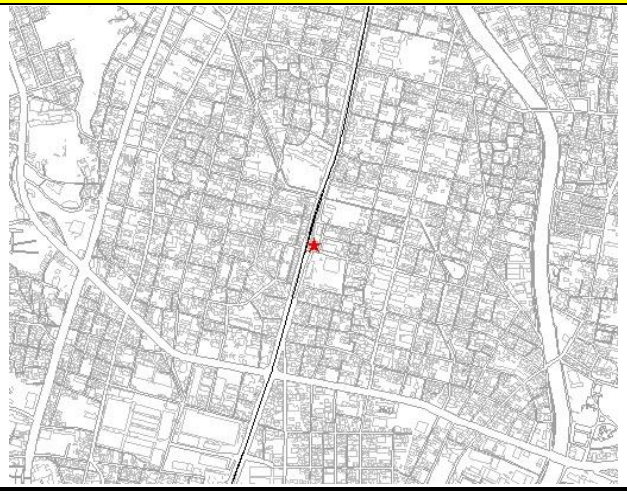
BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	21,722	0	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	19-004	観光バス公共駐車場	地域	1.8
	19-001	駅北駐車場	地域	2.0
その他の分類	14-037	浜松第11分団	コミュニティ	0.1
	15-013	曳馬小学校	生活	0.3
	07-014	こうま放課後児童会	生活	0.3
	03-030	曳馬協働センター	生活	0.5
	15-106	八幡中学校	生活	0.6
	03-069	金屋会館	コミュニティ	0.6
	07-016	ふなこし放課後児童会	生活	0.7
	15-101	曳馬中学校	生活	0.7

施設周辺地図情報



施設カルテ　　2024

基本情報						
リストNo	19-005	施設コード	01239	所管課	本庁	土木部中央土木整備事務所
施設名	助信駅自転車等駐車場				施設	土木部中央土木整備事務所
人員数	正規職員（人）	—	会計年度任用職員（人）	—	再任用（人）	—
複合施設	—					

施設運営分析

関連政策名	効率的な道路・河川管理

設置の妥当性

設置目的（再掲）
自転車等を利用する市民の利便に資するため設置する。

主な業務内容	駐車場
主な利用者	通勤・通学・買物等のために自転車等を利用する市民等

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	していない。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化が進んでおり、特に通学者のニーズが減少していく可能性がある。
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2023）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業②	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業③	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業④	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—

施設に関する課題等（ハード面から）

施設所管課・本庁所管課　記入欄

課題	遠州鉄道助信駅の橋上化にともない、平成25年度に施設が更新された。スライドラック式を一部採用したが、施設の老朽化が見られる。
対応策	簡易な補修は随時対応する。

資産の見直し

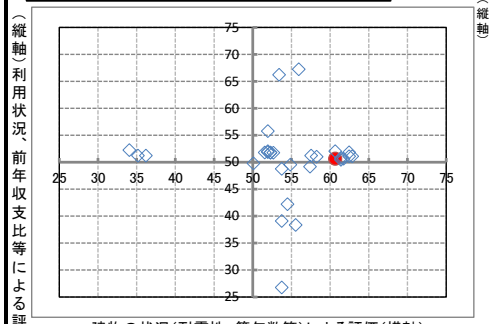
方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄
廃止	—	—	—	—
民間移管	—	—	—	—
管理主体変更	—	—	—	—
代替サービス	—	—	—	—
統廃合	—	—	—	—
複合化	—	—	—	—
広域化	—	—	—	—

民活導入　—

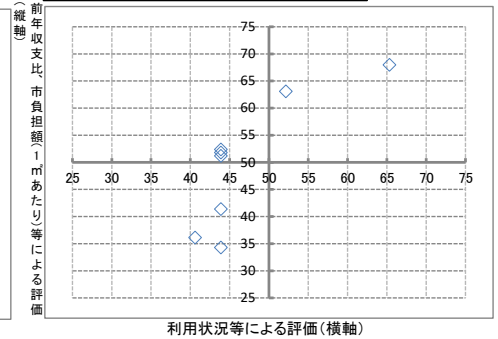
参考指標

項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
行政コスト/面積（円）	1,630	1,881	2,276	1人当たりのコスト（円）	—	—	—
施設利用率（%）	—	—	—	1開館日当たりのコスト（円）	—	—	—
1日当たり利用者（人）	—	—	—	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

参考　公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋

利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。
利用用途別分類毎の方向性	令和2年に「市営駐車場経営計画」の後継計画として「市営駐車場経営戦略」を策定しました。市中心部の駐車場需給バランス調査などの各種調査の結果を踏まえ、市営駐車場のあり方を総合的に検証し実施していきます。 また、浜松駅周辺の駐輪場では収容台数を超える駐輪や駐車により、駐輪場内及びその周辺への放置が発生し、利用状況が悪化しています。 今後、収容設備の改修や新設設備、運用のあり方についても検討しながら浜松駅周辺自転車等駐車場の再整備を進めていきます。

個別方針

1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
2民活導入	（1）維持管理	—	（2）改修・更新時	—	（3）その他	—

当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。

施設カルテ　　2024

リストNo	19-006	施設コード	02330
利用用途別分類(施設分類)	駐車場・駐輪場		
施設名	浜松駅自転車等駐車場		
所在(町名・番地)	中央区砂山町323-1		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設

所管課				
	本庁	土木部中央土木整備事務所	課長名	小出　弘章
	施設	土木部中央土木整備事務所	課長名	小出　弘章

設置根拠(法)	—
条例	—
設置目的	自転車等を利用する市民の利便に資するため設置する。
主な利用者	通勤・通学・買物等のために自転車等を利用する市民等
運営形態	直営
指定管理または包括管理委託等の期間	～
管理者名	—
開館時間	—

建物情報		土地情報		
総延床面積	653.57	土地面積		575.00
構造(主要建物)	鉄骨造		うち所有面積	0.00
地上階数(主要建物)	1		うち借地面積	575.00
耐震性能(Is値)(主要建物)	新			
耐震工事(主要建物)	-			
建築年月日(主要建物)	1996/3/30			
経過年数(主要建物)	28		代表地目(現況地目)	

用途地域	商業地域

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

特記事項	—

	項目	2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	219	190	171
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	250	302	247
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	469	492	418
行政コスト(B－A)		469	492	418
収支前年比		95.33	117.70	101.46
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		135	135	135
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—

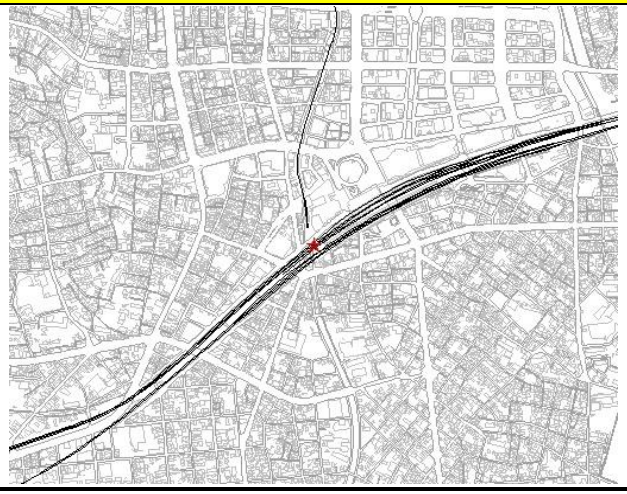
BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	0	312	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2014	LED照明導入工事	4,860			

近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	19-003	駅南地下駐車場	地域	0.2
	19-002	ザザシティ駐車場	地域	0.4
	19-004	観光バス公共駐車場	地域	0.7
	19-001	駅北駐車場	地域	0.8
その他の分類	01-010	海老塚事務所	地域	0.1
	15-007	双葉小学校	生活	0.3
	07-013	こだま放課後児童会	生活	0.3
	01-006	ザザシティ浜松中央館5階	市域	0.3
	07-001	浜松こども館	市域	0.3
	03-001	アクトシティ浜松Aゾーン(大ホール・中ホール・コングレスセンター)	広域	0.4
	23-129	新川モールトイレ	地域	0.4
	03-004	福祉交流センター	市域	0.5

施設周辺地図情報



施設カルテ　　2024

基本情報						
リストNo	19-006	施設コード	02330	所管課 本庁	土木部中央土木整備事務所	
施設名	浜松駅自転車等駐車場			施設	土木部中央土木整備事務所	
人員数	正規職員（人） —	会計年度任用職員（人） —		再任用（人） —		
複合施設	—					

施設運営分析

関連政策名	効率的な道路・河川管理

設置の妥当性

設置目的（再掲）
自転車等を利用する市民の利便に資するため設置する。

主な業務内容	駐車場
主な利用者	通勤・通学・買物等のために自転車等を利用する市民等

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	していない。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化が進んでおり、特に通学者のニーズが減少していく可能性がある。
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2023）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業②	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業③	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業④	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	経年劣化により、塗装の剥がれや腐食している部分が見られる。
対応策	腐食の目立つ部分などは、随時修繕していく。

資産の見直し

方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄
廃止	—	—	—	—
民間移管	—	—	—	—
管理主体変更	—	—	—	—
代替サービス	—	—	—	—
統廃合	—	—	—	—
複合化	—	—	—	—
広域化	—	—	—	—

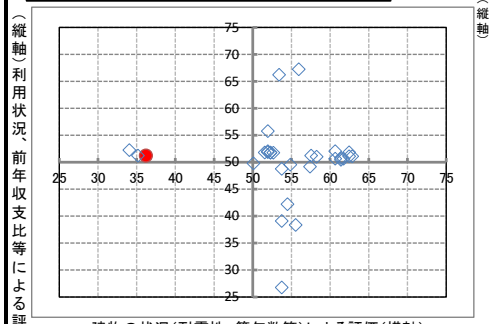
民活導入

—

参考指標

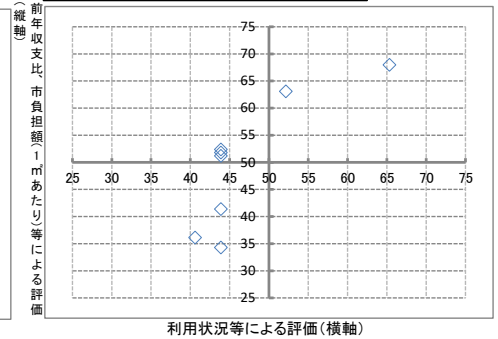
項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
行政コスト/面積（円）	718	753	640	1人当たりのコスト（円）	—	—	—
施設利用率（%）	—	—	—	1開館日当たりのコスト（円）	—	—	—
1日当たり利用者（人）	—	—	—	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



建物の状況（耐震性、築年数等）による評価（横軸）

供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



利用状況等による評価（横軸）

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

参考　公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋

利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。
利用用途別分類毎の方向性	令和2年に「市営駐車場経営計画」の後継計画として「市営駐車場経営戦略」を策定しました。市中心部の駐車場需給バランス調査などの各種調査の結果を踏まえ、市営駐車場のあり方を総合的に検証し実施していきます。 また、浜松駅周辺の駐輪場では収容台数を超える駐輪や駐車により、駐輪場内及びその周辺への放置が発生し、利用状況が悪化しています。 今後、収容設備の改修や新設設備、運用のあり方についても検討しながら浜松駅周辺自転車等駐車場の再整備を進めていきます。

個別方針

1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—

当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2024

リストNo	19-007	施設コード	02331
利用用途別分類(施設分類)	駐車場・駐輪場		
施設名	浜松駅西自転車等駐車場		
所在(町名・番地)	中央区砂山町		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設

所管課				
	本庁	土木部中央土木整備事務所	課長名	小出　弘章
	施設	土木部中央土木整備事務所	課長名	小出　弘章

設置根拠(法)	—
条例	—
設置目的	自転車等を利用する市民の利便に資するため設置する。
主な利用者	通勤・通学・買物等のために自転車等を利用する市民等
運営形態	直営
指定管理または包括管理委託等の期間	～
管理者名	—
開館時間	—

建物情報		土地情報		
総延床面積	634.54	土地面積		348.00
構造(主要建物)	鉄骨造		うち所有面積	0.00
地上階数(主要建物)	1			
耐震性能(Is値)(主要建物)	新		うち借地面積	348.00
耐震工事(主要建物)	-			
建築年月日(主要建物)	1984/4/1			
経過年数(主要建物)	40		代表地目(現況地目)	

用途地域	商業地域

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

特記事項	—

項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	377	367	331
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	352	455	381
	物件費(借地料)	618	618	618
	支出計(B)	1,347	1,440	1,330
行政コスト(B－A)		1,347	1,440	1,330
収支前年比		93.54	108.27	99.70
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—

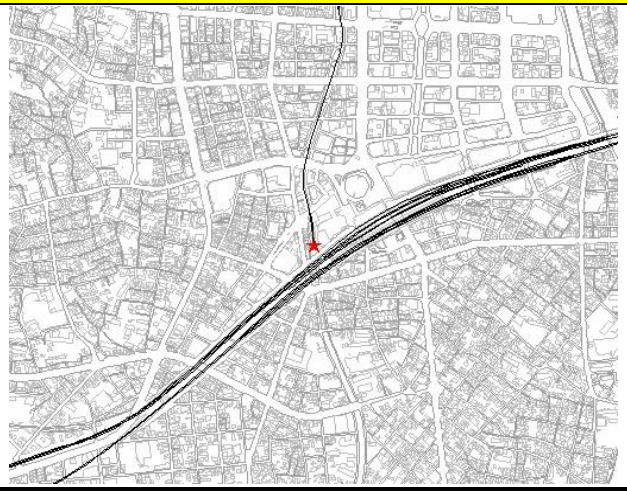
BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	0	0	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2007	駐輪場整備工事	9,030			

近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	19-003	駅南地下駐車場	地域	0.3
	19-002	ザザシティ駐車場	地域	0.4
	19-004	観光バス公共駐車場	地域	0.7
	19-001	駅北駐車場	地域	0.8
その他の分類	01-010	海老塚事務所	地域	0.1
	07-001	浜松こども館	市域	0.3
	01-006	ザザシティ浜松中央館5階	市域	0.3
	15-007	双葉小学校	生活	0.4
	07-013	こだま放課後児童会	生活	0.4
	23-129	新川モールトイレ	地域	0.4
	03-001	アクトシティ浜松Aゾーン(大ホール・中ホール・コングレスセンター)	広域	0.4
	03-004	福祉交流センター	市域	0.5

施設周辺地図情報



施設カルテ　　2024

基本情報						
リストNo	19-007	施設コード	02331	所管課	本庁	土木部中央土木整備事務所
施設名	浜松駅西自転車等駐車場				施設	土木部中央土木整備事務所
人員数	正規職員（人）	—	会計年度任用職員（人）	—	再任用（人）	—
複合施設	—					

施設運営分析

関連政策名	効率的な道路・河川管理

設置の妥当性

設置目的（再掲）
自転車等を利用する市民の利便に資するため設置する。

主な業務内容	駐車場
主な利用者	通勤・通学・買物等のために自転車等を利用する市民等

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	していない。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化が進んでおり、特に通学者のニーズが減少していく可能性がある。
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2023）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業②	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業③	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業④	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	経年劣化により、塗装の剥がれや腐食している部分が見られる。
対応策	腐食の目立つ部分などに、随時修繕していく。

資産の見直し

方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄
廃止	—	—	—	—
民間移管	—	—	—	—
管理主体変更	—	—	—	—
代替サービス	—	—	—	—
統廃合	—	—	—	—
複合化	—	—	—	—
広域化	—	—	—	—

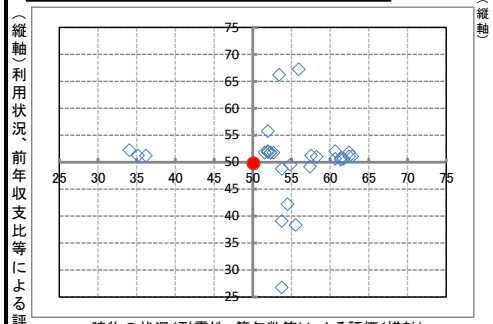
民活導入：—

施設所管課・本庁所管課　記入欄

参考指標

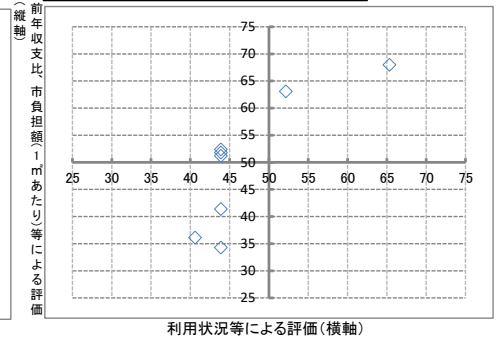
項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
行政コスト/面積（円）	2,123	2,269	2,096	1人当たりのコスト（円）	—	—	—
施設利用率（%）	—	—	—	1開館日当たりのコスト（円）	—	—	—
1日当たり利用者（人）	—	—	—	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



建物の状況（耐震性、築年数等）による評価（横軸）

供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



利用状況等による評価（横軸）

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

参考　公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋

利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。
利用用途別分類毎の方向性	令和2年に「市営駐車場経営計画」の後継計画として「市営駐車場経営戦略」を策定しました。市中心部の駐車場需給バランス調査などの各種調査の結果を踏まえ、市営駐車場のあり方を総合的に検証し実施していきます。 また、浜松駅周辺の駐輪場では収容台数を超える駐輪や駐車により、駐輪場内及びその周辺への放置が発生し、利用状況が悪化しています。 今後、収容設備の改修や新設設備、運用のあり方についても検討しながら浜松駅周辺自転車等駐車場の再整備を進めていきます。

個別方針

1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
2民活導入	（1）維持管理	—	（2）改修・更新時	—	（3）その他	—

当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2024

リストNo	19-008	施設コード	02332
利用用途別分類(施設分類)	駐車場・駐輪場		
施設名	浜松駅東自転車等駐車場		
所在(町名・番地)	中央区砂山町		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設

所管課				
本庁	土木部中央土木整備事務所	課長名	小出　弘章
施設	土木部中央土木整備事務所	課長名	小出　弘章

設置根拠(法)	—
条例	—
設置目的	自転車等を利用する市民の利便に資するため設置する。
主な利用者	通勤・通学・買物等のために自転車等を利用する市民等
運営形態	直営
指定管理または包括管理委託等の期間	～
管理者名	—
開館時間	—

建物情報		土地情報		
総延床面積	952.00	土地面積		570.00
構造(主要建物)	鉄骨造		うち所有面積	0.00
地上階数(主要建物)	2			
耐震性能(Is値)(主要建物)	—		うち借地面積	570.00
耐震工事(主要建物)	-			
建築年月日(主要建物)	1981/4/1			
経過年数(主要建物)	43		代表地目(現況地目)	

用途地域	商業地域

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

特記事項	—

項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	354	291	262
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	285	345	283
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	639	636	545
行政コスト(B－A)		639	636	545
収支前年比		100.47	116.70	100.55
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—

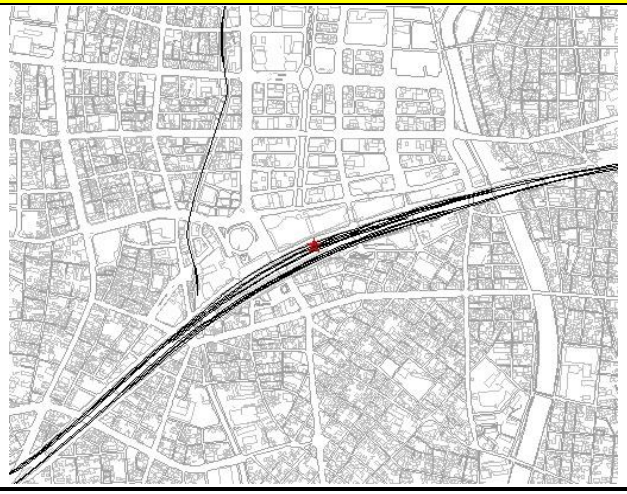
BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	0	0	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	19-003	駅南地下駐車場	地域	0.2
	19-004	観光バス公共駐車場	地域	0.4
	19-001	駅北駐車場	地域	0.4
	19-002	ザザシティ駐車場	地域	0.7
その他の分類	03-001	アクトシティ浜松Aゾーン(大ホール・中ホール・コングレスセンター)	広域	0.1
	12-001	アクトシティ浜松Cゾーン(展示イベントホール)	広域	0.2
	04-002	アクトシティ浜松Dゾーン(楽器博物館・研修交流センター)	広域	0.3
	04-008	浜松科学館	市域	0.3
	10-002	ふれあい交流センターいたや(いきいきプラザ中央)	地域	0.3
	09-004	中央保健福祉センター(いきいきプラザ中央)	地域	0.3
	23-129	新川モールトイレ	地域	0.4
	14-033	浜松第5分団	コミュニティ	0.5

施設周辺地図情報



施設カルテ　　2024

基本情報

リストNo	19-008	施設コード	02332	所管課 本庁	土木部中央土木整備事務所
施設名	浜松駅東自転車等駐車場			施設	土木部中央土木整備事務所
人員数	正規職員（人） —	会計年度任用職員（人） —		再任用（人）	—
複合施設	—				

施設運営分析

関連政策名	効率的な道路・河川管理

設置の妥当性

設置目的（再掲）

自転車等を利用する市民の利便に資するため設置する。

主な業務内容	駐車場
主な利用者	通勤・通学・買物等のために自転車等を利用する市民等

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	していない。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化が進んでおり、特に通学者のニーズが減少していく可能性がある。
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2023）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業②	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業③	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業④	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	経年劣化により、塗装の剥がれや腐食している部分が見られる。
対応策	腐食の目立つ部分など、随時修繕していく。

資産の見直し

方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄
廃止	—	—	—	—
民間移管	—	—	—	—
管理主体変更	—	—	—	—
代替サービス	—	—	—	—
統廃合	—	—	—	—
複合化	—	—	—	—
広域化	—	—	—	—

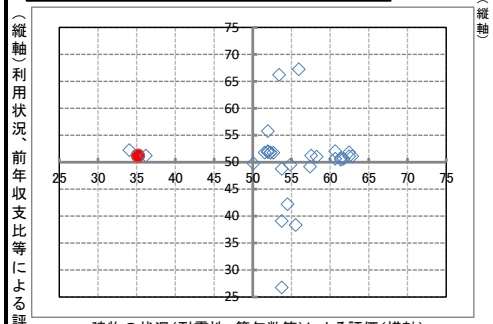
民活導入：—

施設所管課・本庁所管課　記入欄

参考指標

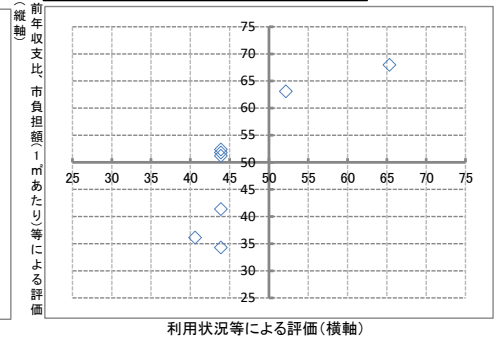
項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
行政コスト/面積（円）	671	668	572	1人当たりのコスト（円）	—	—	—
施設利用率（%）	—	—	—	1開館日当たりのコスト（円）	—	—	—
1日当たり利用者（人）	—	—	—	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



建物の状況（耐震性、築年数等）による評価（横軸）

供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



利用状況等による評価（横軸）

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

参考　公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋

利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。
利用用途別分類毎の方向性	令和2年に「市営駐車場経営計画」の後継計画として「市営駐車場経営戦略」を策定しました。市中心部の駐車場需給バランス調査などの各種調査の結果を踏まえ、市営駐車場のあり方を総合的に検証し実施していきます。 また、浜松駅周辺の駐輪場では収容台数を超える駐輪や駐車により、駐輪場内及びその周辺への放置が発生し、利用状況が悪化しています。 今後、収容設備の改修や新設設備、運用のあり方についても検討しながら浜松駅周辺自転車等駐車場の再整備を進めていきます。

個別方針

1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—

当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2024

リストNo	19-009	施設コード	00066
利用用途別分類(施設分類)	駐車場・駐輪場		
施設名	さぎの宮駅自転車等駐車場		
所在(町名・番地)	中央区大瀬町473-2		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設

所管課				
本庁	土木部中央土木整備事務所	課長名	小出　弘章
施設	土木部中央土木整備事務所	課長名	小出　弘章

設置根拠(法)	—
条例	—
設置目的	遠州鉄道さぎの宮駅を利用する通勤通学者等の駐輪施設確保のため
主な利用者	遠州鉄道さぎの宮駅を利用する通勤通学者等
運営形態	直営
指定管理または包括管理委託等の期間	～
管理者名	—
開館時間	—

建物情報		土地情報		
総延床面積	475.00	土地面積		927.00
構造(主要建物)	鉄骨造		うち所有面積	927.00
地上階数(主要建物)	1		うち借地面積	0.00
耐震性能(Is値)(主要建物)	—			
耐震工事(主要建物)	-			
建築年月日(主要建物)	1979/3/1			
経過年数(主要建物)	45		代表地目(現況地目)	雑種地

用途地域	市街化調整区域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費	—	—	—
財源 国・県	—	—	—
寄付金	—	—	—
その他	—	—	—
市債	—	—	—
一般財源	—	—	—

特記事項

・物件費のうちその他(運営に係るもの)についてはNo.19-31施設コード05344「天竜川駅北口東側自転車等駐車場」、No.19-32施設コード05345「天竜川駅北口西側自転車等駐車場」、No.19-33施設コード05370「天竜川駅南口自転車等駐車場」分も含めて計上。

項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	1,253	468
	物件費(光熱水費)	65	91	106
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	65	1,344	574
行政コスト(B－A)		65	1,344	574
収支前年比		4.84	234.15	298.96
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—

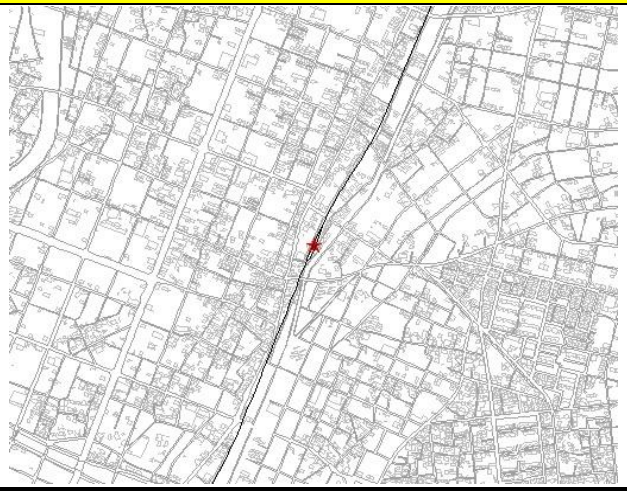
BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	112	0	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類				
その他の分類	08-029	有玉幼稚園	生活	0.6
	15-034	有玉小学校	生活	0.7
	07-080	ありたま・ありたま第2放課後児童会	生活	0.7
	13-026	鷺の宮団地	地域	0.8
	08-011	積志保育園	生活	0.8
	15-112	積志中学校	生活	0.9
	14-011	東消防署有玉出張所	地域	0.9
	15-029	積志小学校	生活	0.9

施設周辺地図情報



施設カルテ　　2024

基本情報						
リストNo	19-009	施設コード	00066	所管課	本庁	土木部中央土木整備事務所
施設名	さぎの宮駅自転車等駐車場				施設	土木部中央土木整備事務所
人員数	正規職員（人）	—	会計年度任用職員（人）	—	再任用（人）	—
複合施設	—					

施設運営分析

関連政策名	効率的な道路・河川管理

設置の妥当性

設置目的（再掲）

遠州鉄道さぎの宮駅を利用する通勤通学者等の駐輪施設確保のため

主な業務内容	自転車駐車場の維持管理
主な利用者	遠州鉄道さぎの宮駅を利用する通勤通学者等

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保している
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	市街地化が進行し利用者は増える傾向が予想される
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2023）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業②	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業③	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業④	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	照明のLED化は完了したが築後約45年が経過し施設の老朽化が進んでいる。
対応策	修繕等で特に老朽化した部分を随時補修を行い施設の長寿命化を図っていく必要がある。

資産の見直し

方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄
廃止	—	—	—	—
民間移管	—	—	—	—
管理主体変更	—	—	—	—
代替サービス	—	—	—	—
統廃合	—	—	—	—
複合化	—	—	—	—
広域化	—	—	—	—

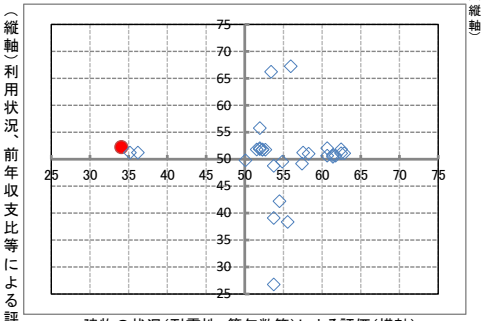
民活導入：—

施設所管課・本庁所管課　記入欄

参考指標

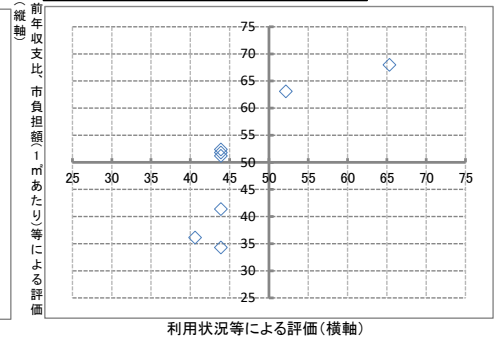
項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
行政コスト/面積（円）	137	2,829	1,208	1人当たりのコスト（円）	—	—	—
施設利用率（%）	—	—	—	1開館日当たりのコスト（円）	—	—	—
1日当たり利用者（人）	—	—	—	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



建物の状況（耐震性、築年数等）による評価（横軸）

供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



利用状況等による評価（横軸）

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

参考　公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋

利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。
利用用途別分類毎の方向性	令和2年に「市営駐車場経営計画」の後継計画として「市営駐車場経営戦略」を策定しました。市中心部の駐車場需給バランス調査などの各種調査の結果を踏まえ、市営駐車場のあり方を総合的に検証し実施していきます。 また、浜松駅周辺の駐輪場では収容台数を超える駐輪や駐車により、駐輪場内及びその周辺への放置が発生し、利用状況が悪化しています。 今後、収容設備の改修や新設設備、運用のあり方についても検討しながら浜松駅周辺自転車等駐車場の再整備を進めていきます。

個別方針

1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
2民活導入	（1）維持管理	—	（2）改修・更新時	—	（3）その他	—

当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。

施設カルテ　　2024

リストNo	19-011	施設コード	02455
利用用途別分類(施設分類)	駐車場・駐輪場		
施設名	舞阪駅南自転車等駐車場		
所在(町名・番地)	中央区馬郡町2302		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課 本庁	土木部中央土木整備事務所	課長名	小出　弘章
所管課 施設	土木部中央土木整備事務所	課長名	小出　弘章
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	自転車等を利用する市民の利便に資するため設置する。		
主な利用者	通勤・通学・買物等のために自転車等を利用する市民等		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		

建物情報		土地情報		
総延床面積	464.24	土地面積		0.00
構造(主要建物)	鉄骨造			
地上階数(主要建物)	2	うち所有面積		0.00
耐震性能(Is値)(主要建物)	新			
耐震工事(主要建物)	-	うち借地面積		0.00
建築年月日(主要建物)	2005/3/1			
経過年数(主要建物)	19	代表地目(現況地目)		
用途地域	近隣商業地域			

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—
特記事項	—			

項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	334	361	424
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	47	58	62
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	381	419	486
行政コスト(B－A)		381	419	486
収支前年比		90.93	86.21	101.46
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		216	216	216
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—

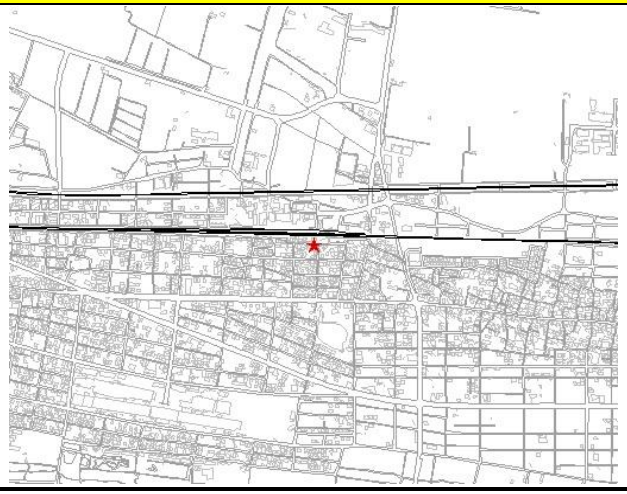
BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	0	2,770	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2017	駐輪場増設工事	2,104			

近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類				
その他の分類	23-093	舞阪駅南北連絡通路	地域	0.0
	13-034	第3吹上団地	地域	0.3
	14-012	西消防署	地域	0.5
	13-031	第1吹上団地	地域	0.6
	10-005	ふれあい交流センター湖南	地域	0.8
	13-033	第2浜表団地	地域	0.9
	13-032	第2吹上団地	地域	0.9
	05-039	雄踏グラウンドダックアウト	小規模等	1.0

施設周辺地図情報



施設カルテ　　2024

基本情報

リストNo	19-011	施設コード	02455	所管課 本庁	土木部中央土木整備事務所
施設名	舞阪駅南自転車等駐車場			施設	土木部中央土木整備事務所
人員数	正規職員（人） —	会計年度任用職員（人） —		再任用（人）	—
複合施設	—				

施設運営分析

関連政策名	効率的な道路・河川管理

設置の妥当性

設置目的（再掲）

自転車等を利用する市民の利便に資するため設置する。

主な業務内容	駐車場
主な利用者	通勤・通学・買物等のために自転車等を利用する市民等

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	していない。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化が進んでおり、特に通学者のニーズが減少していく可能性がある。
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2023）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業②	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業③	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業④	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	平成17年に築造されており、施設の老朽化による故障が増えている。
対応策	自転車ラックの故障個所など随時修繕していく。

資産の見直し

方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄
廃止	—	—	—	—
民間移管	—	—	—	—
管理主体変更	—	—	—	—
代替サービス	—	—	—	—
統廃合	—	—	—	—
複合化	—	—	—	—
広域化	—	—	—	—

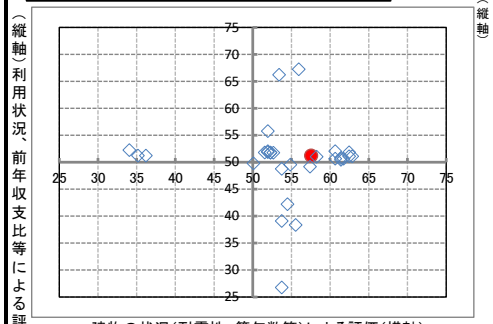
民活導入：—

施設所管課・本庁所管課　記入欄

参考指標

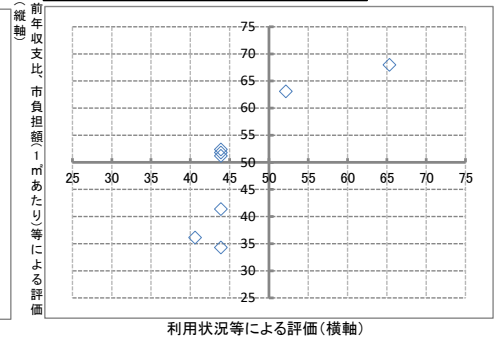
項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
行政コスト/面積（円）	821	903	1,047	1人当たりのコスト（円）	—	—	—
施設利用率（%）	—	—	—	1開館日当たりのコスト（円）	—	—	—
1日当たり利用者（人）	—	—	—	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



建物の状況（耐震性、築年数等）による評価（横軸）

供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



利用状況等による評価（横軸）

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

参考　公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋

利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。
利用用途別分類毎の方向性	令和2年に「市営駐車場経営計画」の後継計画として「市営駐車場経営戦略」を策定しました。市中心部の駐車場需給バランス調査などの各種調査の結果を踏まえ、市営駐車場のあり方を総合的に検証し実施していきます。 また、浜松駅周辺の駐輪場では収容台数を超える駐輪や駐車により、駐輪場内及びその周辺への放置が発生し、利用状況が悪化しています。 今後、収容設備の改修や新設設備、運用のあり方についても検討しながら浜松駅周辺自転車等駐車場の再整備を進めていきます。

個別方針

1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—

当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2024

リストNo	19-012	施設コード	00472
利用用途別分類(施設分類)	駐車場・駐輪場		
施設名	岩水寺駅西自転車駐車場		
所在(町名・番地)	浜名区於呂2819-3		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設

所管課				
本庁	土木部浜名土木整備事務所	課長名	野末　昇
施設	土木部浜名土木整備事務所	課長名	野末　昇

設置根拠(法)	—
条例	—
設置目的	遠州鉄道岩水寺駅を利用する通勤通学者等の駐輪施設確保のため
主な利用者	遠州鉄道岩水寺駅を利用する通勤通学者等
運営形態	直営
指定管理または包括管理委託等の期間	～
管理者名	—
開館時間	—

建物情報		土地情報	
総延床面積	192.60	土地面積	441.87
構造(主要建物)	鉄骨造	うち所有面積	0.00
地上階数(主要建物)	1	うち借地面積	441.87
耐震性能(Is値)(主要建物)	新	代表地目(現況地目)	
耐震工事(主要建物)	－		
建築年月日(主要建物)	1991/2/28		
経過年数(主要建物)	33		

用途地域	市街化調整区域

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

特記事項	—

	項目	2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	22	27	22
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	22	27	22
行政コスト(B－A)		22	27	22
収支前年比		81.48	122.73	57.89
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	91
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—

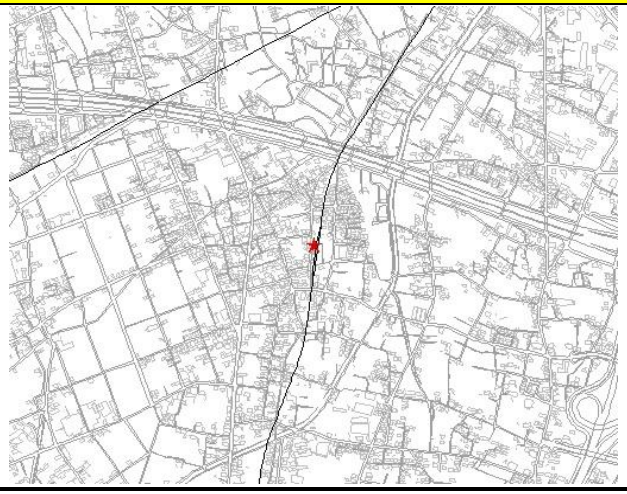
BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	0	0	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類				
その他の分類	03-057	浜北地域活動・研修センター	生活	0.1
	14-024	浜北消防署赤佐出張所	地域	0.4
	07-058	赤佐タイガークラブ	生活	0.5
	15-077	赤佐小学校	生活	0.5
	08-072	赤佐幼稚園	生活	0.6
	14-090	浜北北部分団赤佐	コミュニティ	0.6
	15-137	浜北北部中学校	生活	0.7
	13-067	根堅団地	地域	0.8

施設周辺地図情報



施設カルテ　　2024

基本情報						
リストNo	19-012	施設コード	00472	所管課	本庁	土木部浜名土木整備事務所
施設名	岩水寺駅西自転車駐車場				施設	土木部浜名土木整備事務所
人員数	正規職員（人）	—	会計年度任用職員（人）	—	再任用（人）	—
複合施設	—					

施設運営分析

関連政策名	効率的な道路・河川管理

設置の妥当性

設置目的（再掲）
遠州鉄道岩水寺駅を利用する通勤通学者等の駐輪施設確保のため

主な業務内容	自転車駐車場の維持管理
主な利用者	遠州鉄道岩水寺駅を利用する通勤通学者等

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	今後も一定の需要があると思われる
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2023）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業②	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業③	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業④	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—

施設に関する課題等（ハード面から）

施設所管課・本庁所管課　記入欄

課題	照明のLED化は完了したが築後約33年が経過し施設の老朽化が進んでいる部分もある。
対応策	修繕等で特に老朽化した部分を随時補修を行い施設の長寿命化を図っていく必要がある。

資産の見直し

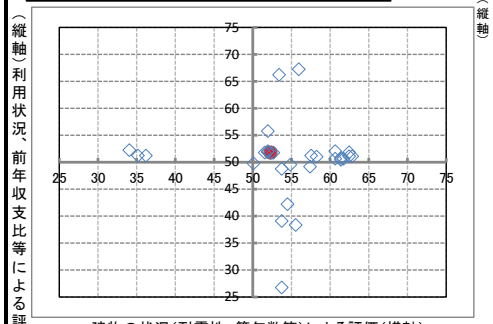
方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄
廃止	—	—	—	—
民間移管	—	—	—	—
管理主体変更	—	—	—	—
代替サービス	—	—	—	—
統廃合	—	—	—	—
複合化	—	—	—	—
広域化	—	—	—	—

民活導入	長期的には区内8箇所の駐輪場の整理・指導業務の委託を考えていく必要がある。

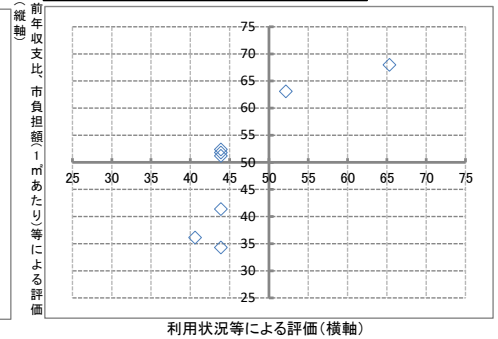
参考指標

項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
行政コスト/面積（円）	114	140	114	1人当たりのコスト（円）	—	—	—
施設利用率（%）	—	—	—	1開館日当たりのコスト（円）	—	—	—
1日当たり利用者（人）	—	—	—	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

参考　公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋

利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。
利用用途別分類毎の方向性	令和2年に「市営駐車場経営計画」の後継計画として「市営駐車場経営戦略」を策定しました。市中心部の駐車場需給バランス調査などの各種調査の結果を踏まえ、市営駐車場のあり方を総合的に検証し実施していきます。 また、浜松駅周辺の駐輪場では収容台数を超える駐輪や駐車により、駐輪場内及びその周辺への放置が発生し、利用状況が悪化しています。 今後、収容設備の改修や新設設備、運用のあり方についても検討しながら浜松駅周辺自転車等駐車場の再整備を進めていきます。

個別方針

1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
2民活導入	（1）維持管理	—	（2）改修・更新時	—	（3）その他	—

当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。

施設カルテ　　2024

リストNo	19-013	施設コード	01154
利用用途別分類(施設分類)	駐車場・駐輪場		
施設名	芝本駅自転車駐車場		
所在(町名・番地)	浜名区於呂3050-2		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設

所管課				
本庁	土木部浜名土木整備事務所	課長名	野末　昇
施設	土木部浜名土木整備事務所	課長名	野末　昇

設置根拠(法)	—
条例	—
設置目的	遠州鉄道芝本駅を利用する通勤通学者等の駐輪施設確保のため
主な利用者	遠州鉄道芝本駅を利用する通勤通学者等
運営形態	直営
指定管理または包括管理委託等の期間	～
管理者名	—
開館時間	—

建物情報		土地情報	
総延床面積	246.00	土地面積	463.00
構造(主要建物)	鉄骨造		
地上階数(主要建物)	1	うち所有面積	0.00
耐震性能(Is値)(主要建物)	新		
耐震工事(主要建物)	-	うち借地面積	463.00
建築年月日(主要建物)	1990/3/19		
経過年数(主要建物)	34	代表地目(現況地目)	

用途地域	市街化調整区域

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

特記事項	—

項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	36	89	71
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	36	89	71
行政コスト(B－A)		36	89	71
収支前年比		40.45	125.35	102.90
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—

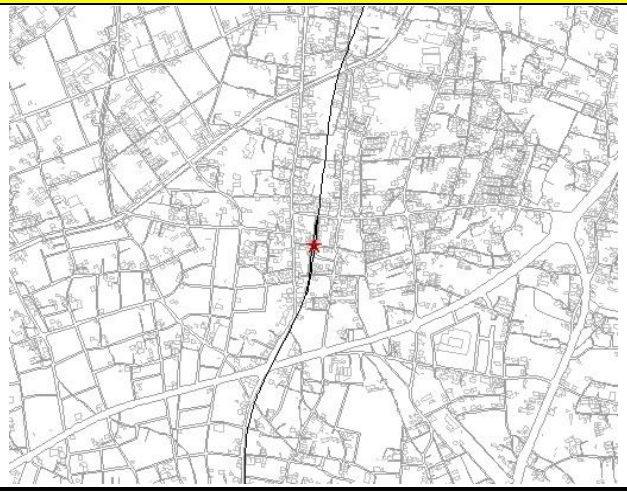
BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	0	0	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類				
その他の分類	15-137	浜北北部中学校	生活	0.6
	13-063	於呂団地	地域	0.8
	08-065	赤佐西幼稚園	生活	1.1
	15-078	中瀬小学校	生活	1.1
	07-074	パンサークラブ	生活	1.1
	03-055	中瀬協働センター	生活	1.2
	14-089	浜北北部分団中瀬	コミュニティ	1.3
	03-057	浜北地域活動・研修センター	生活	1.3

施設周辺地図情報



施設カルテ　　2024

基本情報						
リストNo	19-013	施設コード	01154	所管課	本庁	土木部浜名土木整備事務所
施設名	芝本駅自転車駐車場				施設	土木部浜名土木整備事務所
人員数	正規職員（人）	—	会計年度任用職員（人）	—	再任用（人）	—
複合施設	—					

施設運営分析

関連政策名	効率的な道路・河川管理

設置の妥当性

設置目的（再掲）
遠州鉄道芝本駅を利用する通勤通学者等の駐輪施設確保のため

主な業務内容	自転車駐車場の維持管理
主な利用者	遠州鉄道芝本駅を利用する通勤通学者等

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	今後も一定の需要があると思われる
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2023）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業②	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業③	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業④	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—

施設に関する課題等（ハード面から）

施設所管課・本庁所管課　記入欄

課題	照明のLED化は完了したが築後約34年が経過し施設の老朽化が進んでいる。
対応策	修繕等で特に老朽化した部分を随時補修を行い施設の長寿命化を図っていく必要がある。

資産の見直し

方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄
廃止	—	—	—	—
民間移管	—	—	—	—
管理主体変更	—	—	—	—
代替サービス	—	—	—	—
統廃合	—	—	—	—
複合化	—	—	—	—
広域化	—	—	—	—

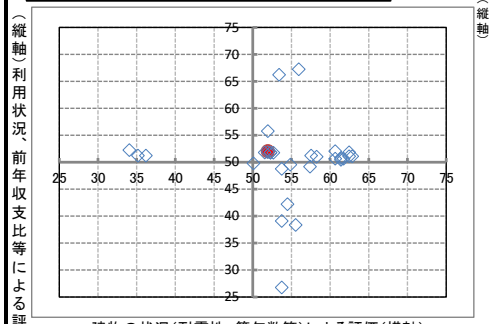
民活導入

長期的には区内8箇所の駐輪場の整理・指導業務の委託を考えていく必要がある。

参考指標

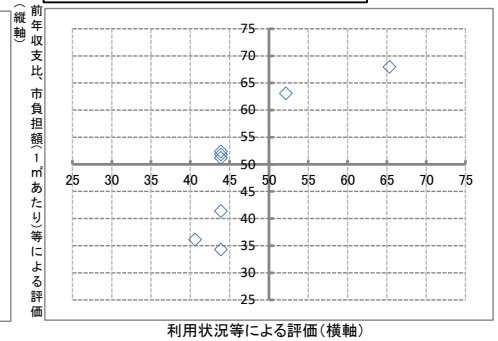
項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
行政コスト/面積（円）	146	362	289	1人当たりのコスト（円）	—	—	—
施設利用率（%）	—	—	—	1開館日当たりのコスト（円）	—	—	—
1日当たり利用者（人）	—	—	—	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



建物の状況（耐震性、築年数等）による評価（横軸）

供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



利用状況等による評価（横軸）

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

参考　公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋

利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。
利用用途別分類毎の方向性	令和2年に「市営駐車場経営計画」の後継計画として「市営駐車場経営戦略」を策定しました。市中心部の駐車場需給バランス調査などの各種調査の結果を踏まえ、市営駐車場のあり方を総合的に検証し実施していきます。 また、浜松駅周辺の駐輪場では収容台数を超える駐輪や駐車により、駐輪場内及びその周辺への放置が発生し、利用状況が悪化しています。 今後、収容設備の改修や新設設備、運用のあり方についても検討しながら浜松駅周辺自転車等駐車場の再整備を進めていきます。

個別方針

1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
2民活導入	（1）維持管理	—	（2）改修・更新時	—	（3）その他	—

当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。

施設カルテ　　2024

リストNo	19-014	施設コード	01248
利用用途別分類(施設分類)	駐車場・駐輪場		
施設名	小松駅自転車駐車場		
所在(町名・番地)	浜名区小松4451-6		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設

所管課				
	本庁	土木部浜名土木整備事務所	課長名	野末　昇
	施設	土木部浜名土木整備事務所	課長名	野末　昇

設置根拠(法)	—
条例	—
設置目的	遠州鉄道小松駅を利用する通勤通学者等の駐輪施設確保のため
主な利用者	遠州鉄道小松駅を利用する通勤通学者等
運営形態	直営
指定管理または包括管理委託等の期間	～
管理者名	—
開館時間	—

建物情報		土地情報		
総延床面積	474.61	土地面積		303.00
構造(主要建物)	鉄骨造		うち所有面積	0.00
地上階数(主要建物)	2			
耐震性能(Is値)(主要建物)	新		うち借地面積	303.00
耐震工事(主要建物)	-			
建築年月日(主要建物)	1989/3/15			
経過年数(主要建物)	35		代表地目(現況地目)	

用途地域	商業地域

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

特記事項	—

項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	20	16	20
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	73	118	130
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	93	134	150
行政コスト(B－A)		93	134	150
収支前年比		69.40	89.33	128.21
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—

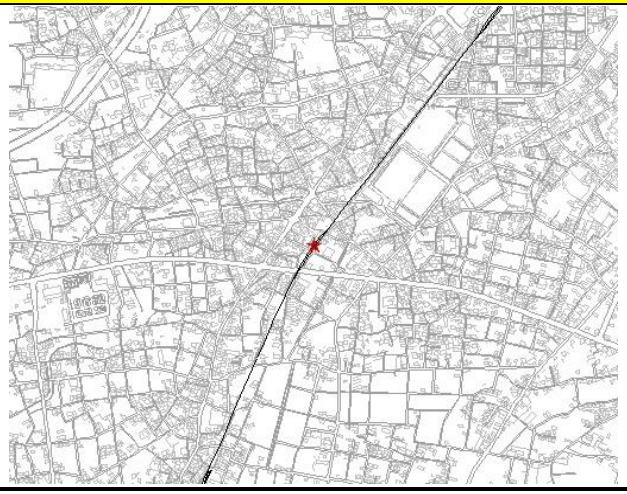
BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	0	0	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類				
その他の分類	14-085	浜名分団小松	コミュニティ	0.2
	03-054	浜名協働センター	生活	0.4
	11-009	浜北障害者生活介護施設光の園	市域	0.6
	08-063	小松幼稚園	生活	0.7
	03-015	なゆた・浜北(浜名区役所部分以外)	地域	0.9
	01-021	浜名区役所	地域	0.9
	10-003	ふれあい交流センター竜西	地域	1.0
	15-080	浜名小学校	生活	1.1

施設周辺地図情報



施設カルテ　　2024

基本情報						
リストNo	19-014	施設コード	01248	所管課	本庁	土木部浜名土木整備事務所
施設名	小松駅自転車駐車場				施設	土木部浜名土木整備事務所
人員数	正規職員（人）	—	会計年度任用職員（人）	—	再任用（人）	—
複合施設	—					

施設運営分析

関連政策名	効率的な道路・河川管理

設置の妥当性

設置目的（再掲）
遠州鉄道小松駅を利用する通勤通学者等の駐輪施設確保のため

主な業務内容	自転車駐車場の維持管理
主な利用者	遠州鉄道小松駅を利用する通勤通学者等

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	今後も一定の需要があると思われる
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2023）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業②	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業③	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業④	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	照明のLED化は完了したが築後約35年が経過し施設の老朽化が進んでいる。
対応策	修繕等で特に老朽化した部分を随時補修を行い施設の長寿命化を図っていく必要がある。

資産の見直し

方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄
廃止	—	—	—	—
民間移管	—	—	—	—
管理主体変更	—	—	—	—
代替サービス	—	—	—	—
統廃合	—	—	—	—
複合化	—	—	—	—
広域化	—	—	—	—

民活導入

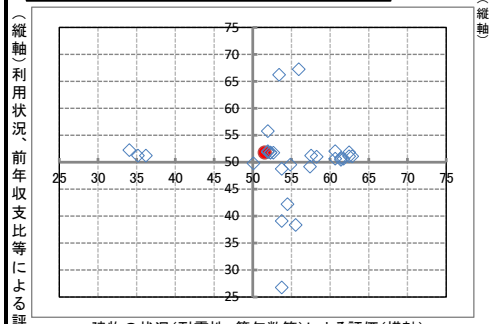
長期的には区内8箇所の駐輪場の整理・指導業務の委託を考えていく必要がある。

施設所管課・本庁所管課　記入欄

参考指標

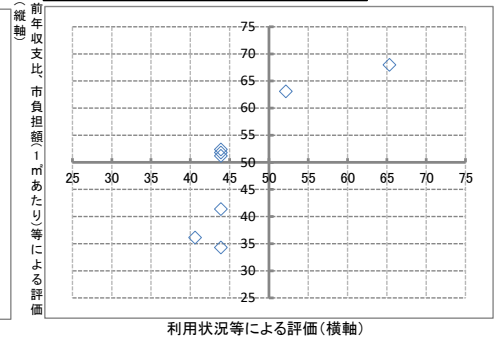
項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
行政コスト/面積（円）	196	282	316	1人当たりのコスト（円）	—	—	—
施設利用率（%）	—	—	—	1開館日当たりのコスト（円）	—	—	—
1日当たり利用者（人）	—	—	—	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



建物の状況（耐震性、築年数等）による評価（横軸）

供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



利用状況等による評価（横軸）

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

参考　公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋

利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。
利用用途別分類毎の方向性	令和2年に「市営駐車場経営計画」の後継計画として「市営駐車場経営戦略」を策定しました。市中心部の駐車場需給バランス調査などの各種調査の結果を踏まえ、市営駐車場のあり方を総合的に検証し実施していきます。 また、浜松駅周辺の駐輪場では収容台数を超える駐輪や駐車により、駐輪場内及びその周辺への放置が発生し、利用状況が悪化しています。 今後、収容設備の改修や新設設備、運用のあり方についても検討しながら浜松駅周辺自転車等駐車場の再整備を進めていきます。

個別方針

1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—

当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。

施設カルテ　　2024

リストNo	19-015	施設コード	01280
利用用途別分類(施設分類)	駐車場・駐輪場		
施設名	小林駅自転車駐車場		
所在(町名・番地)	浜名区本沢合872-2		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設

所管課				
	本庁	土木部浜名土木整備事務所	課長名	野末　昇
	施設	土木部浜名土木整備事務所	課長名	野末　昇

設置根拠(法)	—
条例	—
設置目的	遠州鉄道小林駅を利用する通勤通学者等の駐輪施設確保のため
主な利用者	遠州鉄道小林駅を利用する通勤通学者等
運営形態	直営
指定管理または包括管理委託等の期間	～
管理者名	—
開館時間	—

建物情報		土地情報		
総延床面積	88.20	土地面積		255.25
構造(主要建物)	鉄骨造		うち所有面積	0.00
地上階数(主要建物)	1			
耐震性能(Is値)(主要建物)	新		うち借地面積	255.25
耐震工事(主要建物)	-			
建築年月日(主要建物)	1989/12/26		代表地目(現況地目)	
経過年数(主要建物)	34			

用途地域	第一種住居地域

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

特記事項	—

	項目	2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	25	55	41
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	25	55	41
行政コスト(B－A)		25	55	41
収支前年比		45.45	134.15	100.00
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—

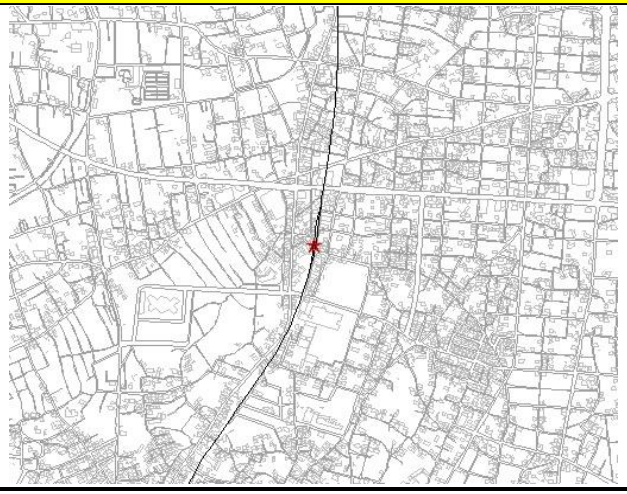
BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	0	0	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類				
その他の分類	24-041	小林雨水貯留池排水ポンプ室	—	0.2
	10-017	ふれあい交流センター浜北	地域	0.2
	08-074	北浜北幼稚園	生活	0.4
	07-082	第一・第二すみれクラブ	生活	0.5
	15-083	北浜北小学校	生活	0.6
	07-064	第一・第二すずらんクラブ	生活	0.6
	24-042	瀬崎雨水貯留池排水ポンプ室	—	0.8
	08-068	北浜中央幼稚園	生活	0.8

施設周辺地図情報



施設カルテ　　2024

基本情報						
リストNo	19-015	施設コード	01280	所管課	本庁	土木部浜名土木整備事務所
施設名	小林駅自転車駐車場				施設	土木部浜名土木整備事務所
人員数	正規職員（人）	—	会計年度任用職員（人）	—	再任用（人）	—
複合施設	—					

施設運営分析

関連政策名	効率的な道路・河川管理

設置の妥当性

設置目的（再掲）
遠州鉄道小林駅を利用する通勤通学者等の駐輪施設確保のため

主な業務内容	自転車駐車場の維持管理
主な利用者	遠州鉄道小林駅を利用する通勤通学者等

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	今後も一定の需要があると思われる
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2023）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業②	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業③	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業④	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	照明のLED化は完了したが築後約35年が経過し施設の老朽化が進んでいる。
対応策	修繕等で特に老朽化した部分を随時補修を行い施設の長寿命化を図っていく必要がある。

資産の見直し

方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄
廃止	—	—	—	—
民間移管	—	—	—	—
管理主体変更	—	—	—	—
代替サービス	—	—	—	—
統廃合	—	—	—	—
複合化	—	—	—	—
広域化	—	—	—	—

民活導入

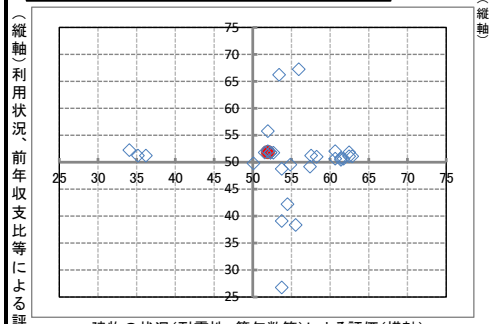
長期的には区内8箇所の駐輪場の整理・指導業務の委託を考えていく必要がある。

施設所管課・本庁所管課　記入欄

参考指標

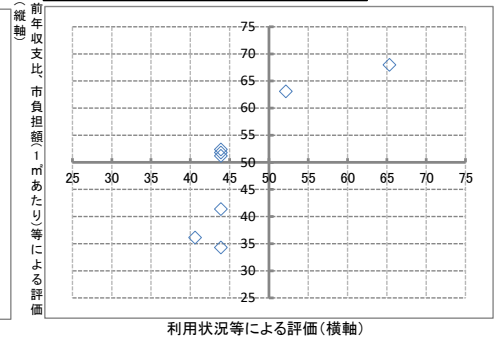
項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
行政コスト/面積（円）	283	624	465	1人当たりのコスト（円）	—	—	—
施設利用率（%）	—	—	—	1開館日当たりのコスト（円）	—	—	—
1日当たり利用者（人）	—	—	—	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



建物の状況（耐震性、築年数等）による評価（横軸）

供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



利用状況等による評価（横軸）

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

参考　公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋

利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。
利用用途別分類毎の方向性	令和2年に「市営駐車場経営計画」の後継計画として「市営駐車場経営戦略」を策定しました。市中心部の駐車場需給バランス調査などの各種調査の結果を踏まえ、市営駐車場のあり方を総合的に検証し実施していきます。 また、浜松駅周辺の駐輪場では収容台数を超える駐輪や駐車により、駐輪場内及びその周辺への放置が発生し、利用状況が悪化しています。 今後、収容設備の改修や新設設備、運用のあり方についても検討しながら浜松駅周辺自転車等駐車場の再整備を進めていきます。

個別方針

1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
2民活導入	（1）維持管理	—	（2）改修・更新時	—	（3）その他	—

当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。

施設カルテ　　2024

リストNo	19-016	施設コード	02000
利用用途別分類(施設分類)	駐車場・駐輪場		
施設名	天竜浜名湖線岩水寺駅自転車駐車場		
所在(町名・番地)	浜名区根堅1730-2		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設

所管課				
本庁	土木部浜名土木整備事務所	課長名	野末　昇
施設	土木部浜名土木整備事務所	課長名	野末　昇

設置根拠(法)	—
条例	—
設置目的	天竜浜名湖鉄道岩水寺駅を利用する通勤通学者等の駐輪施設確保のため
主な利用者	天竜浜名湖鉄道岩水寺駅を利用する通勤通学者等
運営形態	直営
指定管理または包括管理委託等の期間	～
管理者名	—
開館時間	—

建物情報		土地情報	
総延床面積	106.80	土地面積	277.11
構造(主要建物)	鉄骨造	うち所有面積	0.00
地上階数(主要建物)	1	うち借地面積	277.11
耐震性能(Is値)(主要建物)	新	代表地目(現況地目)	
耐震工事(主要建物)	-		
建築年月日(主要建物)	1992/2/21		
経過年数(主要建物)	32		

用途地域	市街化調整区域

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

特記事項	—

	項目	2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	14	16	14
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	14	16	14
行政コスト(B－A)		14	16	14
収支前年比		87.50	114.29	107.69
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	49	161
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—

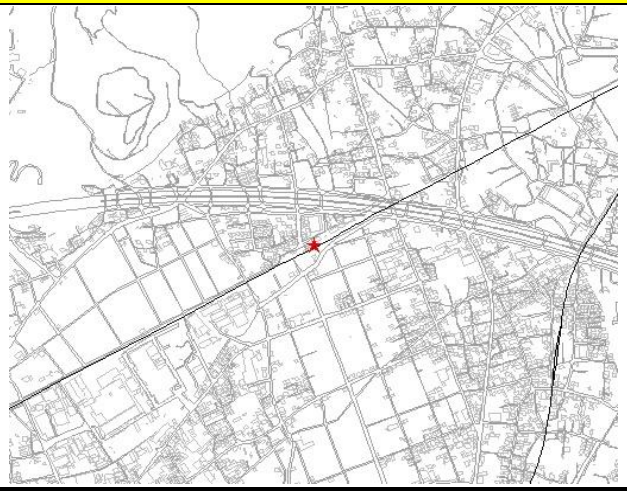
BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	0	0	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類				
その他の分類	13-067	根堅団地	地域	0.1
	14-090	浜北北部分団赤佐	コミュニティ	0.3
	07-058	赤佐タイガークラブ	生活	0.4
	15-077	赤佐小学校	生活	0.4
	14-024	浜北消防署赤佐出張所	地域	0.5
	08-065	赤佐西幼稚園	生活	0.7
	08-072	赤佐幼稚園	生活	0.8
	03-057	浜北地域活動・研修センター	生活	1.0

施設周辺地図情報



施設カルテ　　2024

基本情報						
リストNo	19-016	施設コード	02000	所管課	本庁	土木部浜名土木整備事務所
施設名	天竜浜名湖線岩水寺駅自転車駐車場				施設	土木部浜名土木整備事務所
人員数	正規職員（人）	—	会計年度任用職員（人）	—	再任用（人）	—
複合施設	—					

施設運営分析

関連政策名	効率的な道路・河川管理
設置の妥当性	設置目的（再掲）
	天竜浜名湖鉄道岩水寺駅を利用する通勤通学者等の駐輪施設確保のため
主な業務内容	自転車駐車場の維持管理
主な利用者	天竜浜名湖鉄道岩水寺駅を利用する通勤通学者等
設置目的の継続性・妥当性	
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	今後も一定の需要があると思われる
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2023）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業②	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業③	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業④	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—

施設に関する課題等（ハード面から）

施設所管課・本庁所管課　記入欄

課題	築後約32年が経過し施設の老朽化が進んでいる。
対応策	修繕等で特に老朽化した部分を随時補修を行い施設の長寿命化を図っていく必要がある。

資産の見直し

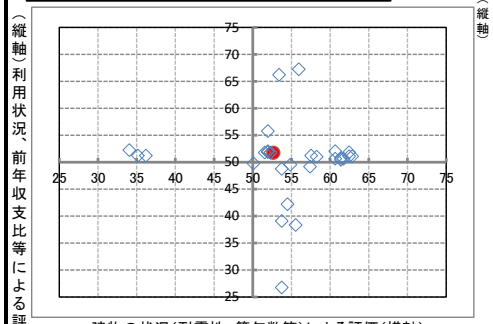
方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄
廃止	—	—	—	—
民間移管	—	—	—	—
管理主体変更	—	—	—	—
代替サービス	—	—	—	—
統廃合	—	—	—	—
複合化	—	—	—	—
広域化	—	—	—	—

民活導入：長期的には区内8箇所の駐輪場の整理・指導業務の委託を考えていく必要がある。

参考指標

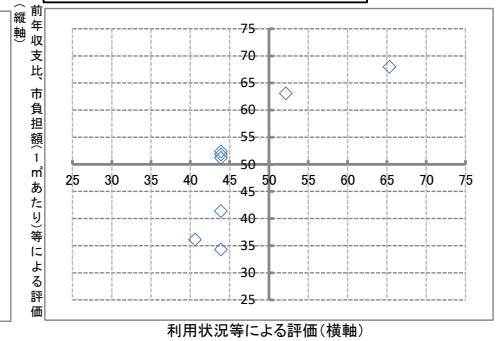
項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
行政コスト/面積（円）	131	150	131	1人当たりのコスト（円）	—	—	—
施設利用率（%）	—	—	—	1開館日当たりのコスト（円）	—	—	—
1日当たり利用者（人）	—	—	—	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



建物の状況（耐震性、築年数等）による評価（横軸）

供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



利用状況等による評価（横軸）

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

参考　公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋

利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。
利用用途別分類毎の方向性	令和2年に「市営駐車場経営計画」の後継計画として「市営駐車場経営戦略」を策定しました。市中心部の駐車場需給バランス調査などの各種調査の結果を踏まえ、市営駐車場のあり方を総合的に検証し実施していきます。 また、浜松駅周辺の駐輪場では収容台数を超える駐輪や駐車により、駐輪場内及びその周辺への放置が発生し、利用状況が悪化しています。 今後、収容設備の改修や新設設備、運用のあり方についても検討しながら浜松駅周辺自転車等駐車場の再整備を進めていきます。

個別方針

1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—

当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。

施設カルテ　　2024

リストNo	19-017	施設コード	02002
利用用途別分類(施設分類)	駐車場・駐輪場		
施設名	天竜浜名湖線宮口駅自転車駐車場		
所在(町名・番地)	浜名区宮口119-2		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設

所管課				
本庁	土木部浜名土木整備事務所	課長名	野末　昇
施設	土木部浜名土木整備事務所	課長名	野末　昇

設置根拠(法)	—
条例	—
設置目的	天竜浜名湖鉄道宮口駅を利用する通勤通学者等の駐輪施設確保のため
主な利用者	天竜浜名湖鉄道宮口駅を利用する通勤通学者等
運営形態	直営
指定管理または包括管理委託等の期間	～
管理者名	—
開館時間	—

建物情報		土地情報	
総延床面積	94.80	土地面積	354.05
構造(主要建物)	鉄骨造		
地上階数(主要建物)	1	うち所有面積	0.00
耐震性能(Is値)(主要建物)	新		
耐震工事(主要建物)	-	うち借地面積	354.05
建築年月日(主要建物)	1991/3/28		
経過年数(主要建物)	33	代表地目(現況地目)	

用途地域	市街化調整区域

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

特記事項	—

項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	11	13	11
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	11	13	11
行政コスト(B－A)		11	13	11
収支前年比		84.62	118.18	110.00
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	37
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—

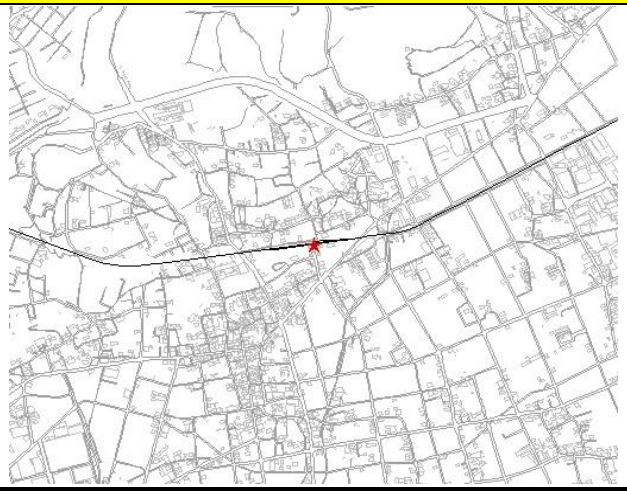
BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	0	0	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類				
その他の分類	13-065	宮口団地	地域	0.3
	15-084	麁玉小学校	生活	0.3
	07-061	麁玉イーグルクラブ	生活	0.3
	15-136	麁玉中学校	生活	0.6
	08-062	宮口幼稚園	生活	0.7
	14-091	麁玉分団宮口	コミュニティ	0.7
	05-023	明神池運動公園	地域	0.9
	03-056	麁玉協働センター	生活	1.0

施設周辺地図情報



施設カルテ　　2024

基本情報						
リストNo	19-017	施設コード	02002	所管課	本庁	土木部浜名土木整備事務所
施設名	天竜浜名湖線宮口駅自転車駐車場				施設	土木部浜名土木整備事務所
人員数	正規職員（人）	—	会計年度任用職員（人）	—	再任用（人）	—
複合施設	—					

施設運営分析

関連政策名	効率的な道路・河川管理
設置の妥当性	設置目的（再掲）
	天竜浜名湖鉄道宮口駅を利用する通勤通学者等の駐輪施設確保のため
主な業務内容	自転車駐車場の維持管理
主な利用者	天竜浜名湖鉄道宮口駅を利用する通勤通学者等
	設置目的の継続性・妥当性
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	今後も一定の需要があると思われる
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2023）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業②	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業③	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業④	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—

施設に関する課題等（ハード面から）

施設所管課・本庁所管課　記入欄

課題	築後約33年が経過し施設の老朽化が進んでいる。
対応策	修繕等で特に老朽化した部分を随時補修を行い施設の長寿命化を図っていく必要がある。

資産の見直し

方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄
廃止	—	—	—	—
民間移管	—	—	—	—
管理主体変更	—	—	—	—
代替サービス	—	—	—	—
統廃合	—	—	—	—
複合化	—	—	—	—
広域化	—	—	—	—

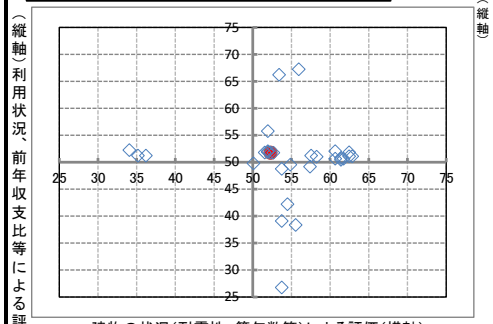
民活導入

長期的には区内8箇所の駐輪場の整理・指導業務の委託を考えていく必要がある。

参考指標

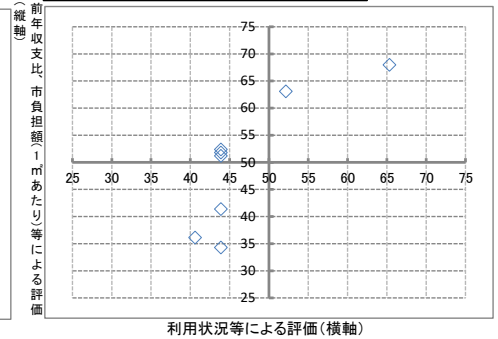
項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
行政コスト/面積（円）	116	137	116	1人当たりのコスト（円）	—	—	—
施設利用率（%）	—	—	—	1開館日当たりのコスト（円）	—	—	—
1日当たり利用者（人）	—	—	—	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



建物の状況（耐震性、築年数等）による評価（横軸）

供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



利用状況等による評価（横軸）

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

参考　公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋

利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。
利用用途別分類毎の方向性	令和2年に「市営駐車場経営計画」の後継計画として「市営駐車場経営戦略」を策定しました。市中心部の駐車場需給バランス調査などの各種調査の結果を踏まえ、市営駐車場のあり方を総合的に検証し実施していきます。 また、浜松駅周辺の駐輪場では収容台数を超える駐輪や駐車により、駐輪場内及びその周辺への放置が発生し、利用状況が悪化しています。 今後、収容設備の改修や新設設備、運用のあり方についても検討しながら浜松駅周辺自転車等駐車場の再整備を進めていきます。

個別方針

1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
2民活導入	（1）維持管理	—	（2）改修・更新時	—	（3）その他	—

当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。

施設カルテ　　2024

リストNo	19-018	施設コード	02384
利用用途別分類(施設分類)	駐車場・駐輪場		
施設名	浜北駅自転車駐車場		
所在(町名・番地)	浜名区沼38-2		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設

所管課				
本庁	土木部浜名土木整備事務所	課長名	野末　昇
施設	土木部浜名土木整備事務所	課長名	野末　昇

設置根拠(法)	—
条例	—
設置目的	遠州鉄道浜北駅を利用する通勤通学者等の駐輪施設確保のため
主な利用者	遠州鉄道浜北駅を利用する通勤通学者等
運営形態	直営
指定管理または包括管理委託等の期間	～
管理者名	—
開館時間	—

建物情報		土地情報		
総延床面積	253.00	土地面積		253.00
構造(主要建物)	鉄骨造	うち所有面積		0.00
地上階数(主要建物)	1	うち借地面積		253.00
耐震性能(Is値)(主要建物)	新	代表地目(現況地目)		
耐震工事(主要建物)	－			
建築年月日(主要建物)	2005/3/23			
経過年数(主要建物)	19			

用途地域	商業地域

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

特記事項	—

項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	43	55	46
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	43	55	46
行政コスト(B－A)		43	55	46
収支前年比		78.18	119.57	131.43
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		808	808	808
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—

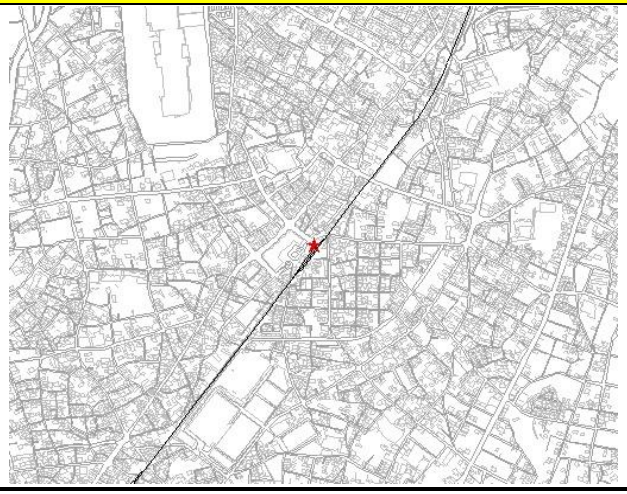
BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	0	9,136	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設

同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	01-021	浜名区役所	地域	0.1
	03-015	なゆた・浜北(浜名区役所部分以外)	地域	0.1
	03-005	浜北文化センター	市域	0.3
	18-008	浜北防災センター	地域	0.5
	14-023	浜北消防署	地域	0.5
	05-020	浜北体育館	地域	0.6
	15-081	北浜小学校	生活	0.7
	14-150	北浜分団・北浜小学校放課後児童会複合施設(分団庁舎)	コミュニティ	0.8

施設周辺地図情報



施設カルテ　　2024

基本情報						
リストNo	19-018	施設コード	02384	所管課	本庁	土木部浜名土木整備事務所
施設名	浜北駅自転車駐車場				施設	土木部浜名土木整備事務所
人員数	正規職員（人）	—	会計年度任用職員（人）	—	再任用（人）	—
複合施設	—					

施設運営分析

関連政策名	効率的な道路・河川管理
設置の妥当性	設置目的（再掲）
	遠州鉄道浜北駅を利用する通勤通学者等の駐輪施設確保のため
主な業務内容	自転車駐車場の維持管理
主な利用者	遠州鉄道浜北駅を利用する通勤通学者等
	設置目的の継続性・妥当性
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	今後も一定の需要があると思われる
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2023）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業②	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業③	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業④	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—

施設に関する課題等（ハード面から）

施設所管課・本庁所管課　記入欄

課題	築後19年の施設であり、設備等に大きな課題は見られない。
対応策	今後、設備等の計画的な更新が必要になる。

資産の見直し

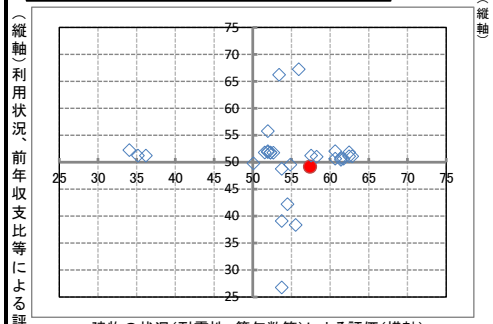
方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄
廃止	—	—	—	—
民間移管	—	—	—	—
管理主体変更	—	—	—	—
代替サービス	—	—	—	—
統廃合	—	—	—	—
複合化	—	—	—	—
広域化	—	—	—	—

民活導入：長期的には区内8箇所の駐輪場の整理・指導業務の委託を考えていく必要がある。

参考指標

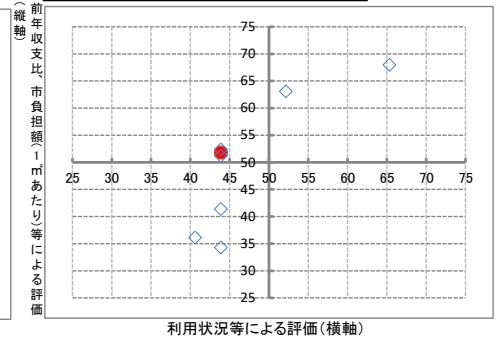
項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
行政コスト/面積（円）	170	217	182	1人当たりのコスト（円）	—	—	—
施設利用率（%）	—	—	—	1開館日当たりのコスト（円）	—	—	—
1日当たり利用者（人）	—	—	—	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



建物の状況（耐震性、築年数等）による評価（横軸）

供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



利用状況等による評価（横軸）

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

参考　公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋

利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。
利用用途別分類毎の方向性	令和2年に「市営駐車場経営計画」の後継計画として「市営駐車場経営戦略」を策定しました。市中心部の駐車場需給バランス調査などの各種調査の結果を踏まえ、市営駐車場のあり方を総合的に検証し実施していきます。 また、浜松駅周辺の駐輪場では収容台数を超える駐輪や駐車により、駐輪場内及びその周辺への放置が発生し、利用状況が悪化しています。 今後、収容設備の改修や新設設備、運用のあり方についても検討しながら浜松駅周辺自転車等駐車場の再整備を進めていきます。

個別方針

1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—

当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。

施設カルテ　　2024

リストNo	19-019	施設コード	04693
利用用途別分類(施設分類)	駐車場・駐輪場		
施設名	岩水寺駅東自転車駐車場		
所在(町名・番地)	浜名区於呂2825-38		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設

所管課				
本庁	土木部浜名土木整備事務所	課長名	野末　昇
施設	土木部浜名土木整備事務所	課長名	野末　昇

設置根拠(法)	—
条例	—
設置目的	遠州鉄道岩水寺駅を利用する通勤通学者等の駐輪施設確保のため
主な利用者	遠州鉄道岩水寺駅を利用する通勤通学者等
運営形態	直営
指定管理または包括管理委託等の期間	～
管理者名	—
開館時間	—

建物情報		土地情報		
総延床面積	99.00	土地面積		173.00
構造(主要建物)	鉄骨造			
地上階数(主要建物)	1	うち所有面積		173.00
耐震性能(Is値)(主要建物)	新			
耐震工事(主要建物)	-	うち借地面積		0.00
建築年月日(主要建物)	2014/1/31			
経過年数(主要建物)	10	代表地目(現況地目)		

用途地域	市街化調整区域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費	—	—	—
財源 国・県	—	—	—
財源 寄付金	—	—	—
財源 その他	—	—	—
財源 市債	—	—	—
財源 一般財源	—	—	—

特記事項	—

項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	8	16	14
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	8	16	14
行政コスト(B－A)		8	16	14
収支前年比		50.00	114.29	107.69
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		332	332	332
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—

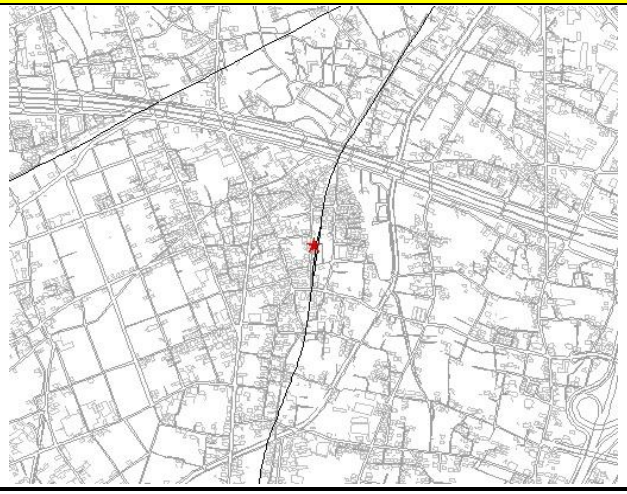
BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	0	6,735	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類				
その他の分類	03-057	浜北地域活動・研修センター	生活	0.1
	14-024	浜北消防署赤佐出張所	地域	0.4
	07-058	赤佐タイガークラブ	生活	0.5
	15-077	赤佐小学校	生活	0.5
	08-072	赤佐幼稚園	生活	0.6
	14-090	浜北北部分団赤佐	コミュニティ	0.6
	15-137	浜北北部中学校	生活	0.7
	13-067	根堅団地	地域	0.8

施設周辺地図情報



施設カルテ　　2024

基本情報						
リストNo	19-019	施設コード	04693	所管課	本庁	土木部浜名土木整備事務所
施設名	岩水寺駅東自転車駐車場				施設	土木部浜名土木整備事務所
人員数	正規職員（人）	—	会計年度任用職員（人）	—	再任用（人）	—
複合施設	—					

施設運営分析

関連政策名	効率的な道路・河川管理

設置の妥当性

設置目的（再掲）
遠州鉄道岩水寺駅を利用する通勤通学者等の駐輪施設確保のため

主な業務内容	自転車駐車場の維持管理
主な利用者	遠州鉄道岩水寺駅を利用する通勤通学者等

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	今後も一定の需要があると思われる
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2023）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業②	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業③	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業④	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	築10年の新しい施設であり特に問題は無いが、将来的には電気料の削減が必要であると思われる。
対応策	修繕等で特に老朽化した部分を随時補修を行い施設の長寿命化を図っていく必要がある。

資産の見直し

方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄
廃止	—	—	—	—
民間移管	—	—	—	—
管理主体変更	—	—	—	—
代替サービス	—	—	—	—
統廃合	—	—	—	—
複合化	—	—	—	—
広域化	—	—	—	—

民活導入

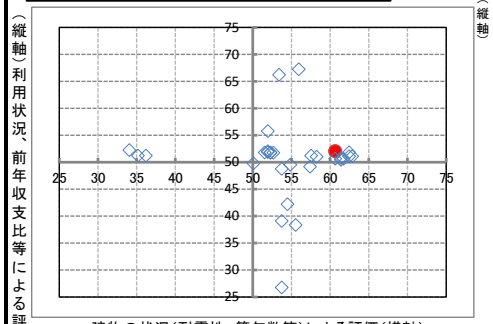
長期的には区内8箇所の駐輪場の整理・指導業務の委託を考えていく必要がある。

施設所管課・本庁所管課　記入欄

参考指標

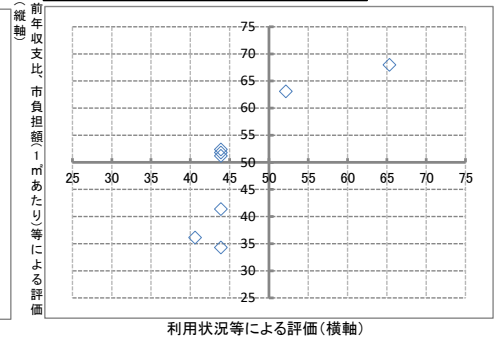
項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
行政コスト/面積（円）	81	162	141	1人当たりのコスト（円）	—	—	—
施設利用率（%）	—	—	—	1開館日当たりのコスト（円）	—	—	—
1日当たり利用者（人）	—	—	—	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



建物の状況（耐震性、築年数等）による評価（横軸）

供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



利用状況等による評価（横軸）

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

参考　公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋

利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。
利用用途別分類毎の方向性	令和2年に「市営駐車場経営計画」の後継計画として「市営駐車場経営戦略」を策定しました。市中心部の駐車場需給バランス調査などの各種調査の結果を踏まえ、市営駐車場のあり方を総合的に検証し実施していきます。 また、浜松駅周辺の駐輪場では収容台数を超える駐輪や駐車により、駐輪場内及びその周辺への放置が発生し、利用状況が悪化しています。 今後、収容設備の改修や新設設備、運用のあり方についても検討しながら浜松駅周辺自転車等駐車場の再整備を進めていきます。

個別方針

1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
2民活導入	（1）維持管理	—	（2）改修・更新時	—	（3）その他	—

当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。

施設カルテ　　2024

リストNo	19-020	施設コード	01491
利用用途別分類(施設分類)	駐車場・駐輪場		
施設名	水窪駅前自転車等駐車場		
所在(町名・番地)	天竜区水窪町地頭方985-4		
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設

所管課				
	本庁	土木部天竜土木整備事務所	課長名	毛利　健太郎
	施設	土木部天竜土木整備事務所	課長名	毛利　健太郎

設置根拠(法)	—
条例	—
設置目的	JR飯田線利用者のための駐輪場施設
主な利用者	飯田線利用者(高校生等)
運営形態	直営
指定管理または包括管理委託等の期間	～
管理者名	—
開館時間	—

建物情報		土地情報		
総延床面積	177.12	土地面積		155.00
構造(主要建物)	鉄骨造		うち所有面積	0.00
地上階数(主要建物)	1			
耐震性能(Is値)(主要建物)	新		うち借地面積	155.00
耐震工事(主要建物)	-			
建築年月日(主要建物)	2024/11/29		代表地目(現況地目)	
経過年数(主要建物)	0			

用途地域	都市計画区域外

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

特記事項	—

項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	133	133	133
	支出計(B)	133	133	133
行政コスト(B－A)		133	133	133
収支前年比		100.00	100.00	100.00
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	0	441	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設

同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	04-055	水窪観光展示休憩所	小規模等	0.2
	01-028	水窪支所	地域	0.2
	03-018	水窪文化会館	地域	0.2
	25-021	旧簡易水道新道	—	0.2
	02-010	神原市有住宅	地域	0.4
	02-004	神原下教職員住宅	地域	0.4
	10-018	水窪高齢者交流センター	地域	0.5
	15-095	水窪小学校	生活	0.5

施設周辺地図情報

施設カルテ　　2024

基本情報						
リストNo	19-020	施設コード	01491	所管課	本庁	土木部天竜土木整備事務所
施設名	水窪駅前自転車等駐車場				施設	土木部天竜土木整備事務所
人員数	正規職員（人）	—	会計年度任用職員（人）	—	再任用（人）	—
複合施設	—					

施設運営分析

関連政策名	効率的な道路・河川管理

設置の妥当性

設置目的（再掲）
JR飯田線利用者のための駐輪場施設

主な業務内容	駐輪場
主な利用者	飯田線利用者(高校生等)

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	過疎化、少子化により利用者が減少傾向にある
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	更に利用者の減少を予想
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2023）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業②	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業③	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業④	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	施設の老朽化及び施設の規模に比べ利用台数が少ない。
対応策	施設の縮小を計画。 令和4年度　施設取壊しの業務委託発注。 令和5年度　新設の業務委託発注。 令和6年度　縮小した施設の設置、既設施設の撤去を予定。

資産の見直し

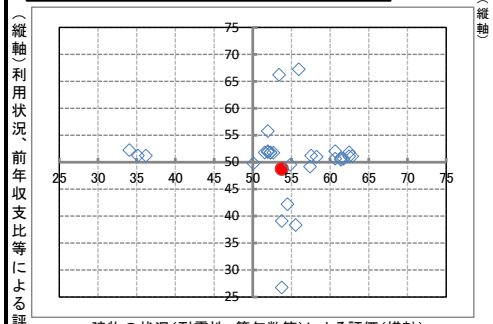
方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄
廃止	○	—	—	市有地内に規模を縮小した施設を設置後に既設施設を撤去する。
民間移管	—	—	—	—
管理主体変更	—	—	—	—
代替サービス	—	—	—	—
統廃合	—	—	—	—
複合化	—	—	—	—
広域化	—	—	—	—

民活導入　—

参考指標

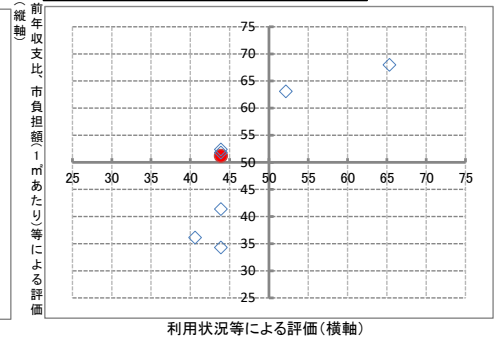
項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
行政コスト/面積（円）	751	751	751	1人当たりのコスト（円）	—	—	—
施設利用率（%）	—	—	—	1開館日当たりのコスト（円）	—	—	—
1日当たり利用者（人）	—	—	—	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



建物の状況（耐震性、築年数等）による評価（横軸）

供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



利用状況等による評価（横軸）

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

参考　公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋

利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。
利用用途別分類毎の方向性	令和2年に「市営駐車場経営計画」の後継計画として「市営駐車場経営戦略」を策定しました。市中心部の駐車場需給バランス調査などの各種調査の結果を踏まえ、市営駐車場のあり方を総合的に検証し実施していきます。 また、浜松駅周辺の駐輪場では収容台数を超える駐輪や駐車により、駐輪場内及びその周辺への放置が発生し、利用状況が悪化しています。 今後、収容設備の改修や新設設備、運用のあり方についても検討しながら浜松駅周辺自転車等駐車場の再整備を進めていきます。

個別方針

1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—

当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。

施設カルテ　　2024

リストNo	19-021	施設コード	01925
利用用途別分類(施設分類)	駐車場・駐輪場		
施設名	西鹿島駅西自転車等駐車場		
所在(町名・番地)	天竜区二俣町南鹿島67-4		
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課 本庁	土木部天竜土木整備事務所	課長名	毛利　健太郎
所管課 施設	土木部天竜土木整備事務所	課長名	毛利　健太郎
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	天竜浜名湖鉄道及び遠鉄西鹿島線利用者のための駐輪場施設		
主な利用者	天竜浜名湖鉄道及び遠鉄西鹿島線利用者(高校生等)		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		

建物情報		土地情報	
総延床面積	16.80	土地面積	20.61
構造(主要建物)	鉄骨造	うち所有面積	0.00
地上階数(主要建物)	1	うち借地面積	20.61
耐震性能(Is値)(主要建物)	新	代表地目(現況地目)	
耐震工事(主要建物)	-		
建築年月日(主要建物)	1994/9/1		
経過年数(主要建物)	29		

用途地域	近隣商業地域

区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費	—	—	—
財源 国・県	—	—	—
財源 寄付金	—	—	—
財源 その他	—	—	—
財源 市債	—	—	—
財源 一般財源	—	—	—

特記事項	—

項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	190	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	190	0	0
行政コスト(B－A)		190	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		34	34	34
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—

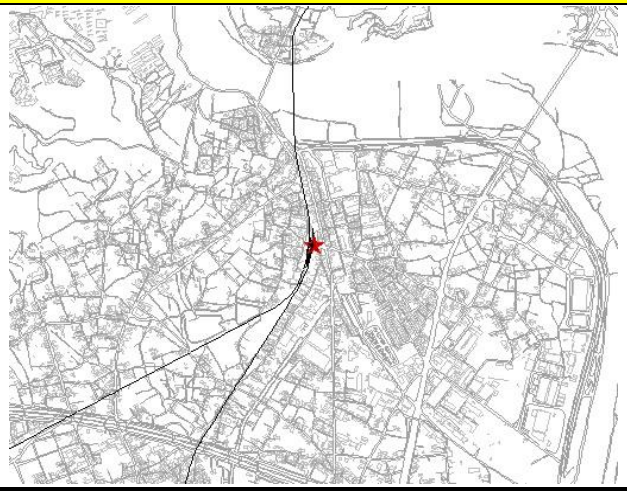
BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	0	45	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類				
その他の分類	18-069	旧鹿島保育園	地域	0.2
	07-066	天竜児童館	生活	0.3
	15-144	清竜中学校	生活	0.4
	14-095	天竜第3分団鹿島	コミュニティ	0.5
	08-071	上島幼稚園	生活	0.8
	08-072	赤佐幼稚園	生活	1.0
	04-044	田代家住宅	文化財	1.1
	17-011	鳥羽山公園	地域	1.3

施設周辺地図情報



施設カルテ　　2024

基本情報						
リストNo	19-021	施設コード	01925	所管課	本庁	土木部天竜土木整備事務所
施設名	西鹿島駅西自転車等駐車場				施設	土木部天竜土木整備事務所
人員数	正規職員（人）	—	会計年度任用職員（人）	—	再任用（人）	—
複合施設	—					

施設運営分析		
関連政策名	効率的な道路・河川管理	
設置の妥当性	設置目的（再掲）	
	天竜浜名湖鉄道及び遠鉄西鹿島線利用者のための駐輪場施設	
	主な業務内容	駐輪場
	主な利用者	天竜浜名湖鉄道及び遠鉄西鹿島線利用者(高校生等)
	設置目的の継続性・妥当性	
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	天竜浜名湖鉄道、遠鉄西鹿島線の西鹿島駅を利用する学生は多い。
	中長期（今後10年程度）のニーズ予測	今後も利用者は多く必要性は高いと予想する。
	特記事項	—

主な事業	事業名・開催回数（2023）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業②	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業③	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業④	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—

施設に関する課題等（ハード面から）

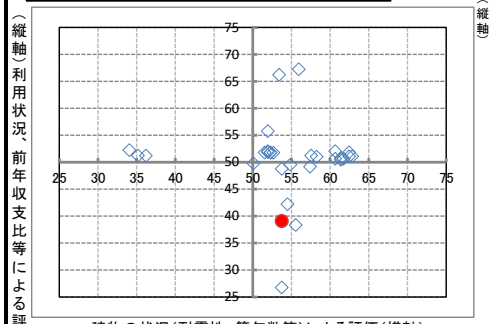
施設所管課・本庁所管課　記入欄	
課題	—
対応策	—

資産の見直し 方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄
廃止	—	—	—	—
民間移管	—	—	—	—
管理主体変更	—	—	—	—
代替サービス	—	—	—	—
統廃合	—	—	—	—
複合化	—	—	—	—
広域化	—	—	—	—

民活導入：—

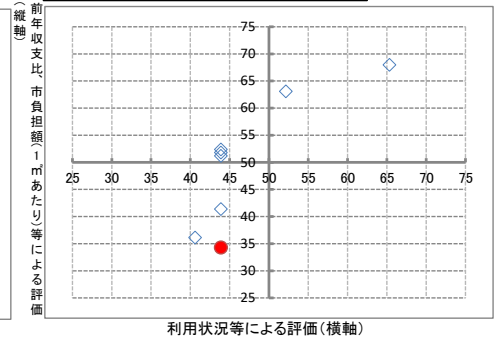
参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積（円）	11,310	0	0	1人当たりのコスト（円）	—	—	—
	施設利用率（%）	—	—	—	1開館日当たりのコスト（円）	—	—	—
	1日当たり利用者（人）	—	—	—	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
	図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
	入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



建物の状況（耐震性、築年数等）による評価（横軸）

供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



利用状況等による評価（横軸）

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

参考 公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋	
利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。
利用用途別分類毎の方向性	令和2年に「市営駐車場経営計画」の後継計画として「市営駐車場経営戦略」を策定しました。市中心部の駐車場需給バランス調査などの各種調査の結果を踏まえ、市営駐車場のあり方を総合的に検証し実施していきます。 また、浜松駅周辺の駐輪場では収容台数を超える駐輪や駐車により、駐輪場内及びその周辺への放置が発生し、利用状況が悪化しています。 今後、収容設備の改修や新設設備、運用のあり方についても検討しながら浜松駅周辺自転車等駐車場の再整備を進めていきます。

個別方針						
1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
	当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。					

施設カルテ　　2024

リストNo	19-022	施設コード	01926
利用用途別分類(施設分類)	駐車場・駐輪場		
施設名	天竜二俣駅前自転車等駐車場		
所在(町名・番地)	天竜区二俣町阿蔵177		
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課 本庁	土木部天竜土木整備事務所	課長名	毛利　健太郎
所管課 施設	土木部天竜土木整備事務所	課長名	毛利　健太郎
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	天竜浜名湖鉄道利用者のための駐輪場施設		
主な利用者	天竜浜名湖鉄道利用者(高校生等)		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		

建物情報		土地情報	
総延床面積	105.37	土地面積	121.43
構造(主要建物)	木造		
地上階数(主要建物)	1	うち所有面積	95.33
耐震性能(Is値)(主要建物)	新		
耐震工事(主要建物)	-	うち借地面積	26.10
建築年月日(主要建物)	1997/3/1		
経過年数(主要建物)	27	代表地目(現況地目)	宅地
用途地域	近隣商業地域		

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—
特記事項	—			

	項目	2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	190	0	0
	物件費(光熱水費)	10	13	9
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	200	13	9
行政コスト(B－A)		200	13	9
収支前年比		1538.46	144.44	112.50
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—

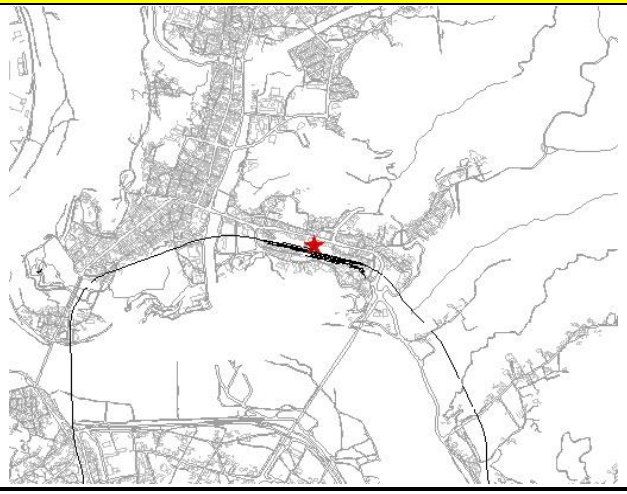
BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	3,344	0	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類				
その他の分類	03-016	天竜壬生ホール	地域	0.4
	26-033	阿蔵中継ポンプ場	—	0.5
	05-028	天竜B＆G海洋センター	地域	0.5
	03-058	二俣ふれあいセンター	生活	0.6
	04-012	秋野不矩美術館	市域	0.6
	13-084	天神団地	地域	0.6
	08-082	二俣幼稚園	生活	0.7
	13-085	田組西団地	地域	0.8

施設周辺地図情報



施設カルテ　　2024

基本情報						
リストNo	19-022	施設コード	01926	所管課 本庁	土木部天竜土木整備事務所	
施設名	天竜二俣駅前自転車等駐車場			施設	土木部天竜土木整備事務所	
人員数	正規職員（人）	—	会計年度任用職員（人）	—	再任用（人）	—
複合施設	—					

施設運営分析		
関連政策名	効率的な道路・河川管理	
設置の妥当性	設置目的（再掲）	天竜浜名湖鉄道利用者のための駐輪場施設
	主な業務内容	駐輪場
	主な利用者	天竜浜名湖鉄道利用者(高校生等)
	設置目的の継続性・妥当性	
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	天竜浜名湖鉄道、天竜二俣駅を利用する学生は以前とあまり変わりない。
	中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子化により利用者は減少する可能性があるが必要性は変わりないと予想する。
	特記事項	—

主な事業	事業名・開催回数（2023）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業②	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業③	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業④	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—

施設に関する課題等（ハード面から）

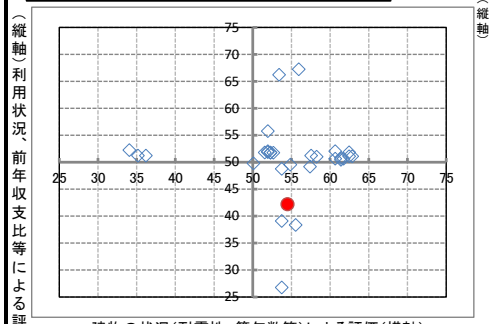
施設所管課・本庁所管課　記入欄	
課題	—
対応策	—

資産の見直し 方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄
廃止	—	—	—	—
民間移管	—	—	—	—
管理主体変更	—	—	—	—
代替サービス	—	—	—	—
統廃合	—	—	—	—
複合化	—	—	—	—
広域化	—	—	—	—

民活導入：—

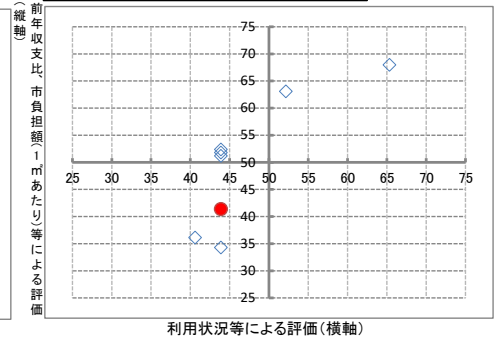
参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積（円）	1,898	123	85	1人当たりのコスト（円）	—	—	—
	施設利用率（%）	—	—	—	1開館日当たりのコスト（円）	—	—	—
	1日当たり利用者（人）	—	—	—	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
	図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
	入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



建物の状況（耐震性、築年数等）による評価（横軸）

供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



利用状況等による評価（横軸）

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

参考 公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋	
利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。
利用用途別分類毎の方向性	令和2年に「市営駐車場経営計画」の後継計画として「市営駐車場経営戦略」を策定しました。市中心部の駐車場需給バランス調査などの各種調査の結果を踏まえ、市営駐車場のあり方を総合的に検証し実施していきます。 また、浜松駅周辺の駐輪場では収容台数を超える駐輪や駐車により、駐輪場内及びその周辺への放置が発生し、利用状況が悪化しています。 今後、収容設備の改修や新設設備、運用のあり方についても検討しながら浜松駅周辺自転車等駐車場の再整備を進めていきます。

個別方針						
1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—

当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。

施設カルテ　　2024

リストNo	19-023	施設コード	01927
利用用途別分類(施設分類)	駐車場・駐輪場		
施設名	二俣本町駅自転車等駐車場		
所在(町名・番地)	天竜区二俣町二俣1605-7		
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設

所管課	本庁	土木部天竜土木整備事務所	課長名	毛利　健太郎
	施設	土木部天竜土木整備事務所	課長名	毛利　健太郎

設置根拠(法)	—
条例	—
設置目的	天竜浜名湖鉄道利用者のための駐輪場施設
主な利用者	天竜浜名湖鉄道利用者(高校生等)
運営形態	直営
指定管理または包括管理委託等の期間	～
管理者名	—
開館時間	—

建物情報	総延床面積	14.40	土地情報	土地面積	17.92
	構造(主要建物)	鉄骨造		うち所有面積	0.00
	地上階数(主要建物)	1			
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		うち借地面積	17.92
	耐震工事(主要建物)	-			
	建築年月日(主要建物)	1994/9/1			
	経過年数(主要建物)	29		代表地目(現況地目)	

用途地域	第二種住居地域

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

特記事項	—

項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	190	0	0
	物件費(光熱水費)	4	5	4
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	194	5	4
行政コスト(B－A)		194	5	4
収支前年比		3880.00	125.00	100.00
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		29	29	29
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—

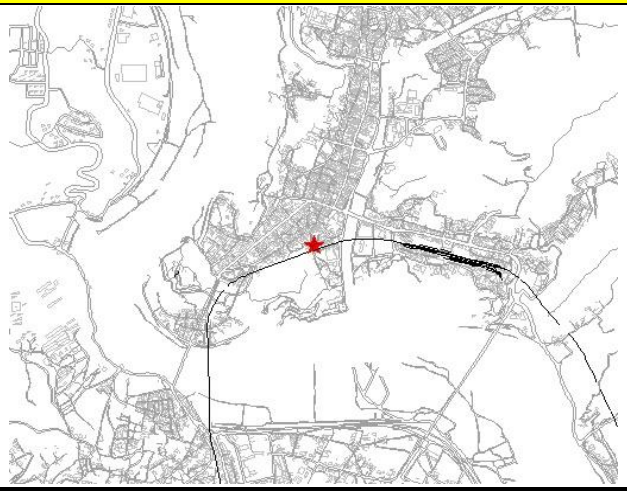
BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	0	39	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類				
その他の分類	14-094	天竜第1分団城下	コミュニティ	0.3
	03-016	天竜壬生ホール	地域	0.3
	15-096	二俣小学校	生活	0.5
	07-067	ふたまた児童クラブ	生活	0.5
	04-044	田代家住宅	文化財	0.6
	17-011	鳥羽山公園	地域	0.6
	04-047	二俣歴史散策路	小規模等	0.6
	03-058	二俣ふれあいセンター	生活	0.7

施設周辺地図情報



施設カルテ　　2024

基本情報						
リストNo	19-023	施設コード	01927	所管課	本庁	土木部天竜土木整備事務所
施設名	二俣本町駅自転車等駐車場				施設	土木部天竜土木整備事務所
人員数	正規職員（人）	—	会計年度任用職員（人）	—	再任用（人）	—
複合施設	—					

施設運営分析

関連政策名	効率的な道路・河川管理

設置の妥当性

設置目的（再掲）

天竜浜名湖鉄道利用者のための駐輪場施設

主な業務内容	駐輪場
主な利用者	天竜浜名湖鉄道利用者(高校生等)

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	天竜浜名湖鉄道、本町駅を利用する学生は以前とあまり変わりない。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子化により利用者は減少する可能性があるが必要性は変わりないと予想する。
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2023）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業②	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業③	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業④	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—

施設所管課・本庁所管課　記入欄

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	—
対応策	—

資産の見直し

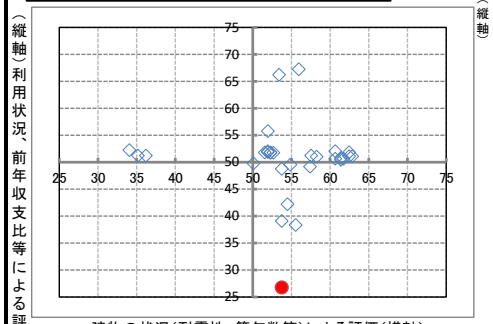
方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄
廃止	—	—	—	—
民間移管	—	—	—	—
管理主体変更	—	—	—	—
代替サービス	—	—	—	—
統廃合	—	—	—	—
複合化	—	—	—	—
広域化	—	—	—	—

民活導入：—

参考指標

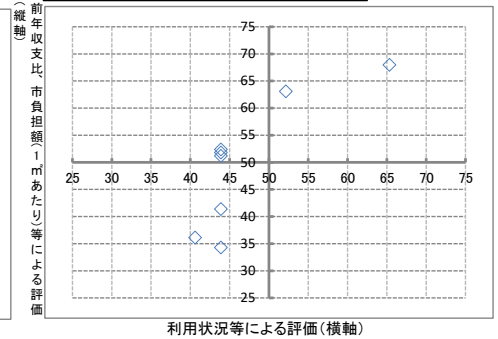
項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
行政コスト/面積（円）	13,472	347	278	1人当たりのコスト（円）	—	—	—
施設利用率（%）	—	—	—	1開館日当たりのコスト（円）	—	—	—
1日当たり利用者（人）	—	—	—	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



建物の状況（耐震性、築年数等）による評価（横軸）

供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



利用状況等による評価（横軸）

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

参考　公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋

利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。
利用用途別分類毎の方向性	令和2年に「市営駐車場経営計画」の後継計画として「市営駐車場経営戦略」を策定しました。市中心部の駐車場需給バランス調査などの各種調査の結果を踏まえ、市営駐車場のあり方を総合的に検証し実施していきます。 また、浜松駅周辺の駐輪場では収容台数を超える駐輪や駐車により、駐輪場内及びその周辺への放置が発生し、利用状況が悪化しています。 今後、収容設備の改修や新設設備、運用のあり方についても検討しながら浜松駅周辺自転車等駐車場の再整備を進めていきます。

個別方針

1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—

当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。

施設カルテ　　2024

リストNo	19-026	施設コード	05135
利用用途別分類(施設分類)	駐車場・駐輪場		
施設名	楽器博物館東自動二輪車駐車場		
所在(町名・番地)	中央区中央三丁目109-10		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設

所管課				
本庁	土木部中央土木整備事務所	課長名	小出　弘章
施設	土木部中央土木整備事務所	課長名	小出　弘章

設置根拠(法)	—
条例	—
設置目的	自動二輪車を利用する市民の利便に資するため設置する。
主な利用者	通勤・通学・買物等のために自動二輪車を利用する市民等
運営形態	直営
指定管理または包括管理委託等の期間	～
管理者名	—
開館時間	—

建物情報		土地情報		
総延床面積	105.06	土地面積		0.00
構造(主要建物)	軽量鉄骨造		うち所有面積	0.00
地上階数(主要建物)	1		うち借地面積	0.00
耐震性能(Is値)(主要建物)	新			
耐震工事(主要建物)	-			
建築年月日(主要建物)	2016/5/31			
経過年数(主要建物)	7		代表地目(現況地目)	

用途地域	商業地域

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

特記事項	—

	項目	2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	135	131	111
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	31	37	31
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	166	168	142
行政コスト(B－A)		166	168	142
収支前年比		98.81	118.31	86.06
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		104	104	104
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—

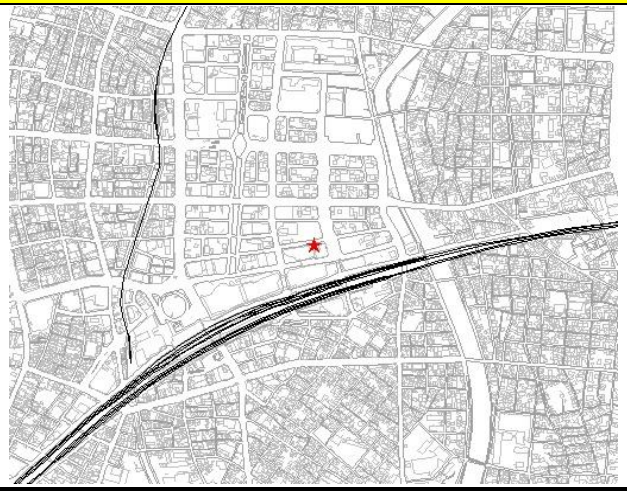
BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	0	1,748	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	19-001	駅北駐車場	地域	0.1
	19-004	観光バス公共駐車場	地域	0.2
	19-003	駅南地下駐車場	地域	0.5
	19-002	ザザシティ駐車場	地域	0.9
その他の分類	04-002	アクトシティ浜松Dゾーン(楽器博物館・研修交流センター)	広域	0.0
	12-001	アクトシティ浜松Cゾーン(展示イベントホール)	広域	0.1
	09-004	中央保健福祉センター(いきいきプラザ中央)	地域	0.2
	10-002	ふれあい交流センターいたや(いきいきプラザ中央)	地域	0.2
	04-008	浜松科学館	市域	0.2
	11-003	子育て情報センター	市域	0.2
	08-009	なのはな保育園	生活	0.2
	18-002	北寺島倉庫	地域	0.3

施設周辺地図情報



施設カルテ　　2024

基本情報						
リストNo	19-026	施設コード	05135	所管課	本庁	土木部中央土木整備事務所
施設名	楽器博物館東自動二輪車駐車場				施設	土木部中央土木整備事務所
人員数	正規職員（人）	—	会計年度任用職員（人）	—	再任用（人）	—
複合施設	—					

施設運営分析

関連政策名	効率的な道路・河川管理

設置の妥当性

設置目的（再掲）
自動二輪車を利用する市民の利便に資するため設置する。

主な業務内容	駐車場
主な利用者	通勤・通学・買物等のために自動二輪車を利用する市民等

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	していない。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化が進んでおり、特に通学者のニーズが減少していく可能性がある。
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2023）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業②	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業③	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業④	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	平成28年5月竣工のため、設備等に関して大きな課題は見られない。
対応策	今後、設備の計画的な更新などが必要になる。

資産の見直し

方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄
廃止	—	—	—	—
民間移管	—	—	—	—
管理主体変更	—	—	—	—
代替サービス	—	—	—	—
統廃合	—	—	—	—
複合化	—	—	—	—
広域化	—	—	—	—

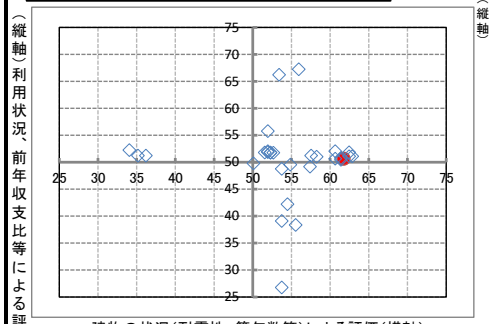
民活導入

—

参考指標

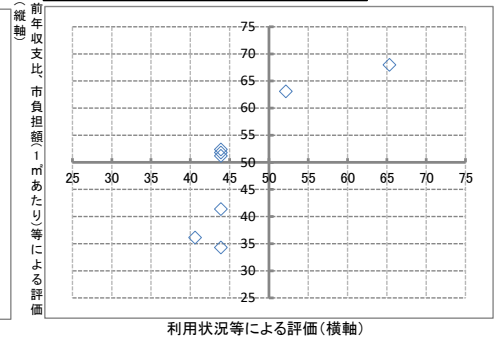
項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
行政コスト/面積（円）	1,580	1,599	1,352	1人当たりのコスト（円）	—	—	—
施設利用率（%）	—	—	—	1開館日当たりのコスト（円）	—	—	—
1日当たり利用者（人）	—	—	—	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



建物の状況（耐震性、築年数等）による評価（横軸）

供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



利用状況等による評価（横軸）

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

参考　公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋

利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。
利用用途別分類毎の方向性	令和2年に「市営駐車場経営計画」の後継計画として「市営駐車場経営戦略」を策定しました。市中心部の駐車場需給バランス調査などの各種調査の結果を踏まえ、市営駐車場のあり方を総合的に検証し実施していきます。 また、浜松駅周辺の駐輪場では収容台数を超える駐輪や駐車により、駐輪場内及びその周辺への放置が発生し、利用状況が悪化しています。 今後、収容設備の改修や新設設備、運用のあり方についても検討しながら浜松駅周辺自転車等駐車場の再整備を進めていきます。

個別方針

1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
2民活導入	（1）維持管理	—	（2）改修・更新時	—	（3）その他	—

当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。

施設カルテ　　2024

リストNo	19-027	施設コード	02976
利用用途別分類(施設分類)	駐車場・駐輪場		
施設名	舞阪駅北自転車等駐車場		
所在(町名・番地)	中央区馬郡町 6034		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設

所管課	本庁	土木部中央土木整備事務所	課長名	小出　弘章
	施設	土木部中央土木整備事務所	課長名	小出　弘章

設置根拠(法)	—
条例	—
設置目的	自転車等を利用する市民の利便に資するために設置する。
主な利用者	通勤・通学・買物等のために自転車等を利用する市民等
運営形態	直営
指定管理または包括管理委託等の期間	～
管理者名	—
開館時間	—

建物情報	総延床面積	288.32	土地情報	土地面積	472.61
	構造(主要建物)	軽量鉄骨造		うち所有面積	472.61
	地上階数(主要建物)	1		うち借地面積	0.00
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	-			
	建築年月日(主要建物)	2006/3/16			
	経過年数(主要建物)	18		代表地目(現況地目)	宅地

用途地域	工業地域

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

特記事項	—

項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	282	329	395
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	33	40	22
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	315	369	417
行政コスト(B－A)		315	369	417
収支前年比		85.37	88.49	110.61
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		957	957	957
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—

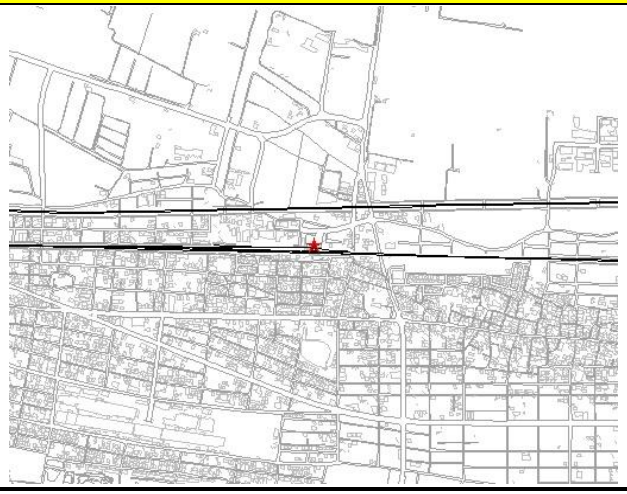
BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	19,396	6,791	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2017	駐輪場増設工事	4,288			

近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類				
その他の分類	23-093	舞阪駅南北連絡通路	地域	0.0
	13-034	第3吹上団地	地域	0.4
	14-012	西消防署	地域	0.5
	13-031	第1吹上団地	地域	0.7
	10-005	ふれあい交流センター湖南	地域	0.7
	05-039	雄踏グラウンドダックアウト	小規模等	0.9
	13-033	第2浜表団地	地域	1.0
	13-032	第2吹上団地	地域	1.0

施設周辺地図情報



施設カルテ　　2024

基本情報						
リストNo	19-027	施設コード	02976	所管課	本庁	土木部中央土木整備事務所
施設名	舞阪駅北自転車等駐車場				施設	土木部中央土木整備事務所
人員数	正規職員（人）	—	会計年度任用職員（人）	—	再任用（人）	—
複合施設	—					

施設運営分析

関連政策名	効率的な道路・河川管理

設置の妥当性

設置目的（再掲）

自転車等を利用する市民の利便に資するために設置する。

主な業務内容	駐車場
主な利用者	通勤・通学・買物等のために自転車等を利用する市民等

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	していない。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化が進んでおり、特に通学者のニーズが減少していく可能性がある。
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2023）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業②	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業③	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業④	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	平成18年に築造されており、施設の老朽化による故障が増えている。
対応策	自転車ラックの故障個所など随時修繕していく。

資産の見直し

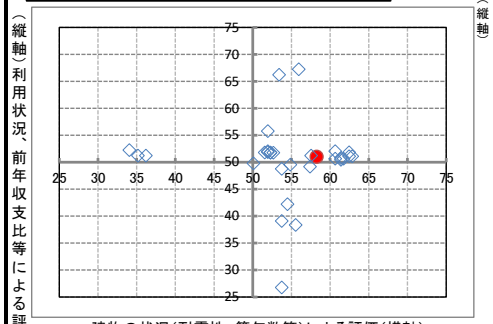
方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄
廃止	—	—	—	—
民間移管	—	—	—	—
管理主体変更	—	—	—	—
代替サービス	—	—	—	—
統廃合	—	—	—	—
複合化	—	—	—	—
広域化	—	—	—	—

民活導入：—

参考指標

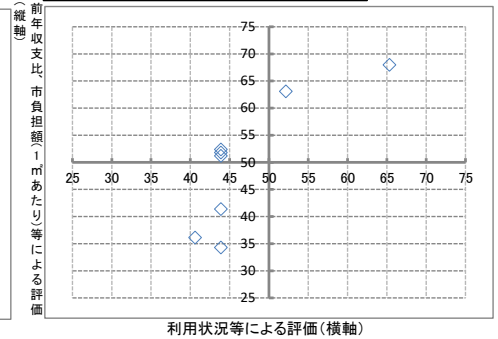
項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
行政コスト/面積（円）	1,093	1,280	1,446	1人当たりのコスト（円）	—	—	—
施設利用率（%）	—	—	—	1開館日当たりのコスト（円）	—	—	—
1日当たり利用者（人）	—	—	—	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



建物の状況（耐震性、築年数等）による評価（横軸）

供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



利用状況等による評価（横軸）

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

参考（公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋）

利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。
利用用途別分類毎の方向性	令和2年に「市営駐車場経営計画」の後継計画として「市営駐車場経営戦略」を策定しました。市中心部の駐車場需給バランス調査などの各種調査の結果を踏まえ、市営駐車場のあり方を総合的に検証し実施していきます。 また、浜松駅周辺の駐輪場では収容台数を超える駐輪や駐車により、駐輪場内及びその周辺への放置が発生し、利用状況が悪化しています。 今後、収容設備の改修や新設設備、運用のあり方についても検討しながら浜松駅周辺自転車等駐車場の再整備を進めていきます。

個別方針

1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
2民活導入	（1）維持管理	—	（2）改修・更新時	—	（3）その他	—

当面適切な維持管理に努める。

施設カルテ　　2024

リストNo	19-028	施設コード	05146
利用用途別分類(施設分類)	駐車場・駐輪場		
施設名	上島駅西自転車駐車場		
所在(町名・番地)	中央区上島三丁目		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設

所管課				
本庁	土木部中央土木整備事務所	課長名	小出　弘章
施設	土木部中央土木整備事務所	課長名	小出　弘章

設置根拠(法)	—
条例	—
設置目的	自転車を利用する市民の利便に資するために設置する。
主な利用者	通勤・通学・買物等のために自転車を利用する市民等
運営形態	直営
指定管理または包括管理委託等の期間	～
管理者名	—
開館時間	—

建物情報		土地情報		
総延床面積	68.52	土地面積		0.00
構造(主要建物)	スチール造			
地上階数(主要建物)	1	うち所有面積		0.00
耐震性能(Is値)(主要建物)	新			
耐震工事(主要建物)	-	うち借地面積		0.00
建築年月日(主要建物)	2015/12/4			
経過年数(主要建物)	8	代表地目(現況地目)		

用途地域	第一種住居地域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費	—	—	—
財源 国・県	—	—	—
財源 寄付金	—	—	—
財源 その他	—	—	—
財源 市債	—	—	—
財源 一般財源	—	—	—

特記事項	—

項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	141	329	198
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	11	13	15
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	152	342	213
行政コスト(B－A)		152	342	213
収支前年比		44.44	160.56	113.90
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		310	310	310
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—

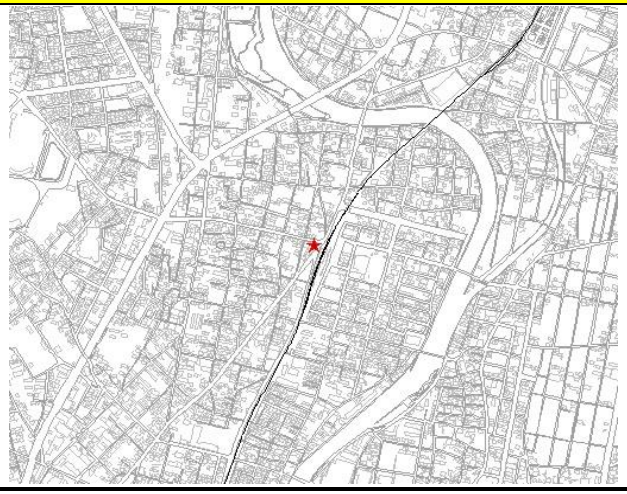
BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	0	4,262	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類				
その他の分類	26-008	上島雨水ポンプ場	—	0.5
	15-017	上島小学校	生活	0.8
	07-003	かみじま放課後児童会	生活	0.8
	11-010	家内労働福祉センター	地域	0.8
	14-035	浜松第9分団	コミュニティ	1.1
	05-002	四ツ池公園浜松球場	広域	1.1
	05-001	四ツ池公園陸上競技場	広域	1.1
	17-001	四ツ池公園	地域	1.1

施設周辺地図情報



施設カルテ　　2024

基本情報						
リストNo	19-028	施設コード	05146	所管課	本庁	土木部中央土木整備事務所
施設名	上島駅西自転車駐車場				施設	土木部中央土木整備事務所
人員数	正規職員（人）	—	会計年度任用職員（人）	—	再任用（人）	—
複合施設	—					

施設運営分析

関連政策名	効率的な道路・河川管理

設置の妥当性

設置目的（再掲）
自転車を利用する市民の利便に資するために設置する。

主な業務内容	駐車場
主な利用者	通勤・通学・買物等のために自転車を利用する市民等

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	していない。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化が進んでおり、特に通学者のニーズが減少していく可能性がある。
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2023）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業②	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業③	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業④	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	平成27年12月竣工のため、設備等に関して大きな課題は見られない。
対応策	今後、設備の計画的な更新などが必要になる。

資産の見直し

方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄
廃止	—	—	—	—
民間移管	—	—	—	—
管理主体変更	—	—	—	—
代替サービス	—	—	—	—
統廃合	—	—	—	—
複合化	—	—	—	—
広域化	—	—	—	—

民活導入

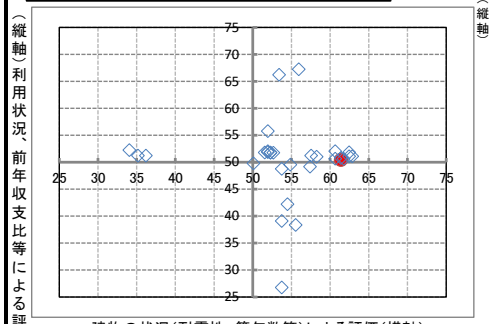
—

施設所管課・本庁所管課　記入欄

参考指標

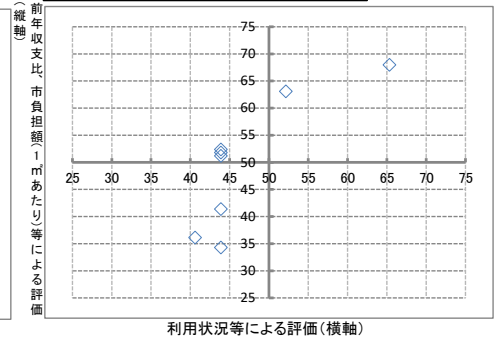
項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
行政コスト/面積（円）	2,218	4,991	3,109	1人当たりのコスト（円）	—	—	—
施設利用率（%）	—	—	—	1開館日当たりのコスト（円）	—	—	—
1日当たり利用者（人）	—	—	—	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



建物の状況（耐震性、築年数等）による評価（横軸）

供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



利用状況等による評価（横軸）

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

参考　公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋

利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。
利用用途別分類毎の方向性	令和2年に「市営駐車場経営計画」の後継計画として「市営駐車場経営戦略」を策定しました。市中心部の駐車場需給バランス調査などの各種調査の結果を踏まえ、市営駐車場のあり方を総合的に検証し実施していきます。 また、浜松駅周辺の駐輪場では収容台数を超える駐輪や駐車により、駐輪場内及びその周辺への放置が発生し、利用状況が悪化しています。 今後、収容設備の改修や新設設備、運用のあり方についても検討しながら浜松駅周辺自転車等駐車場の再整備を進めていきます。

個別方針

1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
2民活導入	（1）維持管理	—	（2）改修・更新時	—	（3）その他	—

当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。

施設カルテ　　2024

リストNo	19-029	施設コード	05147
利用用途別分類(施設分類)	駐車場・駐輪場		
施設名	上島駅東自転車駐車場		
所在(町名・番地)	中央区上島三丁目		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設

所管課				
本庁	土木部中央土木整備事務所	課長名	小出　弘章
施設	土木部中央土木整備事務所	課長名	小出　弘章

設置根拠(法)	—
条例	—
設置目的	自転車を利用する市民の利便に資するために設置する。
主な利用者	通勤・通学・買物等のために自転車を利用する市民等
運営形態	直営
指定管理または包括管理委託等の期間	～
管理者名	—
開館時間	—

建物情報		土地情報		
総延床面積	105.19	土地面積		0.00
構造(主要建物)	スチール造		うち所有面積	0.00
地上階数(主要建物)	1		うち借地面積	0.00
耐震性能(Is値)(主要建物)	新			
耐震工事(主要建物)	-			
建築年月日(主要建物)	2015/12/4			
経過年数(主要建物)	8		代表地目(現況地目)	

用途地域	第一種住居地域

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

特記事項	—

項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	141	165	198
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	11	13	15
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	152	178	213
行政コスト(B－A)		152	178	213
収支前年比		85.39	83.57	113.90
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		476	476	476
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—

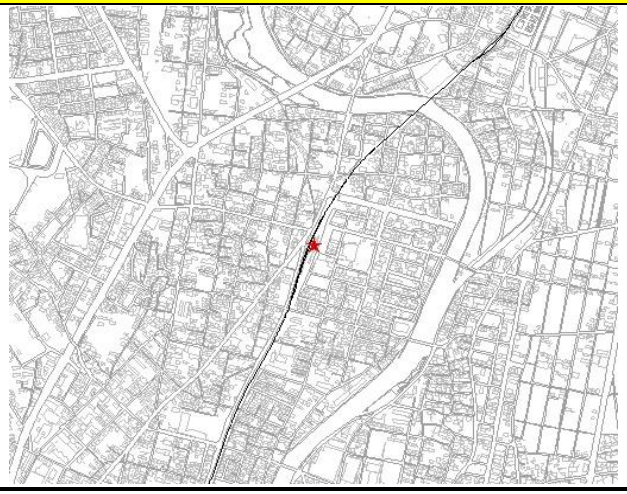
BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	0	6,544	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設

同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	26-008	上島雨水ポンプ場	—	0.4
	15-017	上島小学校	生活	0.7
	07-003	かみじま放課後児童会	生活	0.7
	11-010	家内労働福祉センター	地域	0.8
	14-035	浜松第9分団	コミュニティ	1.1
	05-002	四ツ池公園浜松球場	広域	1.1
	05-001	四ツ池公園陸上競技場	広域	1.1
	17-001	四ツ池公園	地域	1.1

施設周辺地図情報



施設カルテ　　2024

基本情報						
リストNo	19-029	施設コード	05147	所管課	本庁	土木部中央土木整備事務所
施設名	上島駅東自転車駐車場				施設	土木部中央土木整備事務所
人員数	正規職員（人）	—	会計年度任用職員（人）	—	再任用（人）	—
複合施設	—					

施設運営分析

関連政策名	効率的な道路・河川管理

設置の妥当性

設置目的（再掲）

自転車を利用する市民の利便に資するために設置する。

主な業務内容	駐車場
主な利用者	通勤・通学・買物等のために自転車を利用する市民等

設置目的の継続性・妥当性

設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	していない。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子高齢化が進んでおり、特に通学者のニーズが減少していく可能性がある。
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2023）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業②	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業③	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業④	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	平成27年12月竣工のため、設備等に関して大きな課題は見られない。
対応策	今後、設備の計画的な更新などが必要になる。

資産の見直し

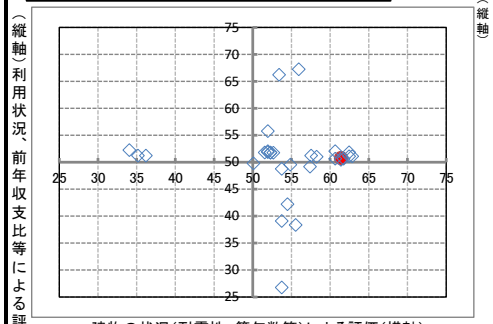
方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄
廃止	—	—	—	—
民間移管	—	—	—	—
管理主体変更	—	—	—	—
代替サービス	—	—	—	—
統廃合	—	—	—	—
複合化	—	—	—	—
広域化	—	—	—	—

民活導入：—

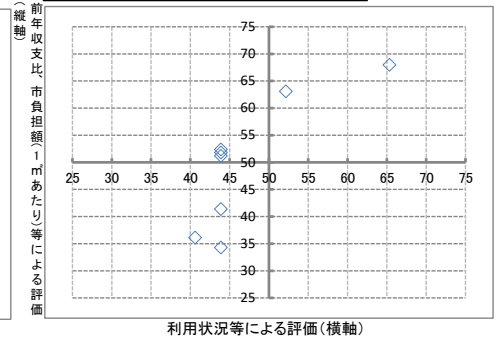
参考指標

項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
行政コスト/面積（円）	1,445	1,692	2,025	1人当たりのコスト（円）	—	—	—
施設利用率（%）	—	—	—	1開館日当たりのコスト（円）	—	—	—
1日当たり利用者（人）	—	—	—	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

参考 公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋

利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。
利用用途別分類毎の方向性	令和2年に「市営駐車場経営計画」の後継計画として「市営駐車場経営戦略」を策定しました。市中心部の駐車場需給バランス調査などの各種調査の結果を踏まえ、市営駐車場のあり方を総合的に検証し実施していきます。 また、浜松駅周辺の駐輪場では収容台数を超える駐輪や駐車により、駐輪場内及びその周辺への放置が発生し、利用状況が悪化しています。 今後、収容設備の改修や新設設備、運用のあり方についても検討しながら浜松駅周辺自転車等駐車場の再整備を進めていきます。

個別方針

1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
2民活導入	（1）維持管理	—	（2）改修・更新時	—	（3）その他	—

当面適切な維持管理に努める。更新時には、利用状況を踏まえ必要な機能に限定した整備を行う。

施設カルテ　　2024

リストNo	19-030	施設コード	05241
利用用途別分類(施設分類)	駐車場・駐輪場		
施設名	金指駅駐輪場		
所在(町名・番地)	浜名区引佐町金指1059-3		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課 本庁	—	課長名	—
所管課 施設	浜名区・北行政センター	課長名	堤　信弘
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	天竜浜名湖鉄道金指駅を利用する市民等のため、駐輪スペースを設置し、交通の利便性を向上させる。		
主な利用者	通勤・通学等で利用する市民他		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		

建物情報		土地情報	
総延床面積	17.00	土地面積	0.00
構造(主要建物)	鉄骨造		
地上階数(主要建物)	1	うち所有面積	0.00
耐震性能(Is値)(主要建物)	新		
耐震工事(主要建物)	-	うち借地面積	0.00
建築年月日(主要建物)	1998/3/31		
経過年数(主要建物)	26	代表地目(現況地目)	
用途地域	第一種住居地域		

区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費		—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—
特記事項	—			

項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B－A)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		24	24	24
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—

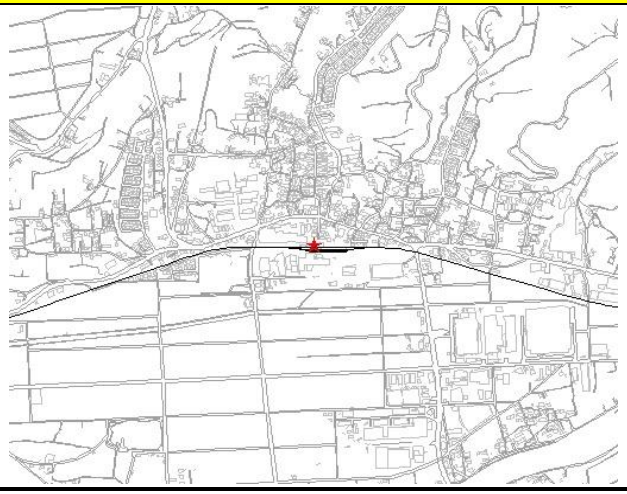
BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	0	106	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設

	No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類				
その他の分類	26-020	金指汚水中継ポンプ場	—	0.3
	07-054	金指放課後児童会	生活	0.4
	13-049	金指団地	地域	0.4
	25-005	金指西水源	—	0.5
	15-060	金指小学校	生活	0.5
	08-058	金指幼稚園	生活	0.7
	08-054	中川幼稚園	生活	0.9
	13-052	坂田団地	地域	0.9

施設周辺地図情報



施設カルテ　　2024

基本情報

リストNo	19-030	施設コード	05241	所管課 本庁	—
施設名	金指駅駐輪場			施設	浜名区・北行政センター
人員数	正規職員（人） —	会計年度任用職員（人） —		再任用（人）	—
複合施設	—				

施設運営分析

関連政策名	はままつ流の多様な暮らしに対応した「安全・安心・快適」な交通を目指して
設置の妥当性	設置目的（再掲）
	天竜浜名湖鉄道金指駅を利用する市民等のため、駐輪スペースを設置し、交通の利便性を向上させる。
主な業務内容	駐輪場
主な利用者	通勤・通学等で利用する市民他
	設置目的の継続性・妥当性
設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	通勤・通学等で利用する方がいるため、需要が確保されている。
中長期（今後10年程度）のニーズ予測	少子化等で通学による利用者が減少する可能性はあるが、今後も一定の需要はあると予測する。
特記事項	—

主な事業

	事業名・開催回数（2023）	年度	事業費（千円）	実施状況 のべ募集人員	実施状況 参加者数
事業①	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業②	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業③	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—
事業④	—	2023	—	—	—
		2022	—	—	—
		2021	—	—	—

施設に関する課題等（ハード面から）

課題	平成9年度に建設されたため、施設の老朽化が進んでいる。
対応策	故障箇所があれば必要に応じて随時修繕を行う。

資産の見直し

方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄
廃止	—	—	—	—
民間移管	—	—	—	—
管理主体変更	—	—	—	—
代替サービス	—	—	—	—
統廃合	—	—	—	—
複合化	—	—	—	—
広域化	—	—	—	—

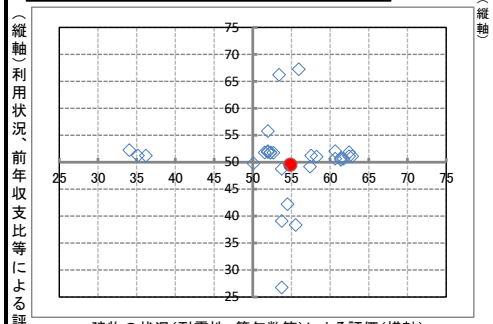
民活導入：—

施設所管課・本庁所管課　記入欄

参考指標

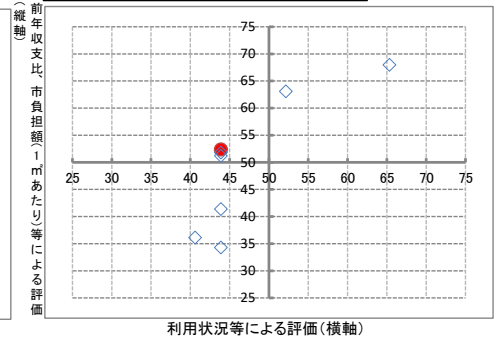
項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
行政コスト/面積（円）	0	0	0	1人当たりのコスト（円）	—	—	—
施設利用率（%）	—	—	—	1開館日当たりのコスト（円）	—	—	—
1日当たり利用者（人）	—	—	—	1定員当たりのコスト（円）	—	—	—
図書貸出率（%）	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト（円）	—	—	—
入居率（%）	—	—	—	1戸当たりのコスト（円）	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価（縦軸）



建物の状況（耐震性、築年数等）による評価（横軸）

供給評価(横軸)／財務評価（縦軸）



利用状況等による評価（横軸）

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

参考　公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋

利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。
利用用途別分類毎の方向性	令和2年に「市営駐車場経営計画」の後継計画として「市営駐車場経営戦略」を策定しました。市中心部の駐車場需給バランス調査などの各種調査の結果を踏まえ、市営駐車場のあり方を総合的に検証し実施していきます。 また、浜松駅周辺の駐輪場では収容台数を超える駐輪や駐車により、駐輪場内及びその周辺への放置が発生し、利用状況が悪化しています。 今後、収容設備の改修や新設設備、運用のあり方についても検討しながら浜松駅周辺自転車等駐車場の再整備を進めていきます。

個別方針

1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—

当面適切な維持管理に努める。